

協議事項

①秋田県の精度管理評価指導基準及び改善指導について

資料 3

【資料 3－1】	令和 3 年度秋田県の精度管理評価基準及び改善指導について	P. 1
【資料 3－1 別紙 1】	国立がん研究センターが示す令和 3 年度精度管理評価の手順	P. 2
【資料 3－1 別紙 2】	令和 2 年度胃がん検診精度管理調査結果	P. 3～8
【資料 3－1 別紙 3】	令和 2 年度大腸がん検診精度管理調査結果	P. 9～15
【資料 3－2】	令和 3 年度秋田県の精度管理評価（胃がん・案）	P. 16
【資料 3－2 別紙 1】	（市町村） 胃がん検診の技術・体制的指標、（再掲）プロセス指標数値	P. 17～21
【資料 3－2 別紙 2】	（事業団・厚生連） 胃がん検診の技術・体制的指標 令和元年度精密検査受診率（胃）	P. 22～24
【資料 3－2 別紙 3】	（病院） 胃がん検診の技術・体制的指標 令和元年度精密検査受診率（胃）	P. 25～27
【資料 3－3】	令和 3 年度秋田県の精度管理評価（大腸がん・案）	P. 28
【資料 3－3 別紙 1】	（市町村） 大腸がん検診の技術・体制的指標、（再掲）プロセス指標数値	P. 29～31
【資料 3－3 別紙 2】	（事業団・厚生連） 大腸がん検診の技術・体制的指標 令和元年度精密検査受診率（胃）	P. 32～33
【資料 3－3 別紙 3】	（病院） 大腸がん検診の技術・体制的指標 令和元年度精密検査受診率（胃）	P. 34～35

令和 3 年度秋田県の精度管理評価基準及び改善指導について

1 精度管理の根拠

「今後の我が国におけるがん検診事業評価の在り方について」及び「がん予防重点教育及びがん検診実施のための指針」において、「技術・体制的指標（事業評価のためのチェックリスト）」等により実施状況を把握するとともに、「プロセス指標」に基づく評価を行うことが不可欠とされている。

2 精度管理の指標

がん検診の事業評価として、一義的にはアウトカム指標としての死亡率により行われるべきであるが、死亡率減少効果が現れるまでに相当の時間を要すること等から、「技術・体制的指標（事業評価のためのチェックリスト）」と「プロセス指標（がん検診受診率、要精検率、精検受診率、陽性反応適中度、がん発見率）」による評価を徹底することが適当である。

3 消化器がん部会における取り扱い

平成 28 年度から、別添資料 3 - 1 別紙 1「国立がん研究センターが示す精度管理評価の手順」を参考に、評価のフィードバックのための指導基準を設け、文書による改善・指導を行うこととした。

4 令和 2 年度消化器がん検診精度管理調査結果

別添資料 3 - 1 別紙 2「令和 2 年度消化器がん検診精度管理調査結果及び改善報告」参照。

指導対象となった市町村、検診機関に対しては改善を依頼しているほか、研修会の開催等を通じて、検診の質の向上に取り組んでいただいている。

なお、調査結果については、県HPに掲載している。

5 令和 3 年度の精度管理評価基準

別添資料 3 - 2「令和 3 年度秋田県の精度管理評価（案）【胃がん検診】」及び資料 3 - 3「令和 3 年度秋田県の精度管理評価（案）【大腸がん検診】」参照。

6 評価結果の公表について

市町村、検診機関名の公表については、「市町村は「公」であり、「公」から検診事業を委託された検診機関の「委託された検診事業そのものの評価」を公表するものである」という考え方が国立がん研究センターから示されていることから、令和 3 年度の評価結果について県HPに掲載する。（掲載は令和 4 年度）

7 精度管理調査に追加した病院について

平成 30 年度から、精度管理調査の対象に市町村が検診を委託する個別医療機関のうち「病院」を追加している。新たに追加した病院については、精度管理の体制がまだ整っていないことが予想されるため、当面は調査と、部会及び市町村への調査結果報告を行い、改善指導と結果公表は一定期間を経てから行う（乳がん部会を除く）。

国立がん研究センターが示す令和3年度精度管理評価の手順

生活習慣病等管理指導協議会（がん部会等）による精度管理ツール実際の活動の手順より

1 市町村へのフィードバック

都道府県ごとに設定した評価基準に満たない市町村へ次の①、②について指導文書を送付する。

①市町村チェックリストの遵守状況の評価基準

国立がん研究センターでは、A～F、Z の 7 段階評価を提案している。

「A」 目標レベル達成

「B」 許容レベル達成

「C」 以下を改善指導の対象

「C」以下の市町村に改善を促す。ただし、例えば殆どが「C」以下になるような都道府県では、殆どが指導対象となり公表しても改善の効果は薄いと考えられる。従って協議会（部会）が必ず各市町村の結果の分布を確認し、独自に改善指導の対象とすべき評価基準を設定していただきたい。

評価の考え方としては、まずは不良な市町村の底上げを、次に良好な市町村にはより改善を働きかけることが重要である。

②精検受診率の評価について

令和元年度の精検受診率が 80%未満（胃がん、乳がん）あるいは 70%未満（その他の 3 がん）である市町村に対し、その原因を探って報告するよう指導する。

2 検診機関へのフィードバック

都道府県ごとに設定した評価基準に満たない検診機関へ次の①、②について指導文書を送付する。

①検診機関チェックリスト遵守状況

国立がん研究センターでは、A～D、Z の 5 段階評価を提案している。

検診機関用チェックリストはクリアすることが当然の内容が多いことから、市町村よりも厳しい

「B」 以下を指導対象。

「B」以下の検診機関に改善を促す。ただし、協議会（部会）が必ず各検診機関の結果の分布を確認し、必要な場合には独自に評価基準を設定していただきたい。

②精検受診率の評価について

令和元年度の精検受診率が 80%未満（胃がん、乳がん）あるいは 70%未満（その他 3 がん）である検診機関に対し、その原因を探って報告するよう指導する。ただし、指導の際は委託元市町村や医師会等にも併せて注意喚起をしていただきたい。精検未受診者の確認、未受診者への受診勧奨、精検結果の把握等は検診機関だけでなく、市町村や医師会等と連携で行われていることが多いため、連携して改善に取り組む必要がある。

令和 2 年度胃がん検診精度管理調査結果

【調査の目的】

がん検診においては、精度管理を適切に行わなければ効果は得られないため、がん検診の精度管理はきわめて重要です。この調査は、秋田県健康づくり審議会がん対策分科会消化器がん部会が、秋田県で胃がん検診を行っている市町村、検診機関に対し、精度管理が適切に行われているかどうかを知る目的で行ったものです。なお、職域検診や人間ドックはこの調査の対象外です。

【調査の対象】

この調査は、胃がん検診を行っている市町村、検診を受託している秋田県総合保健事業団と秋田県厚生農業協同組合連合会の実施病院を対象として行いました。

【調査の種類】

調査は「1. がん検診事業評価のためのチェックリスト遵守状況調査（○×回答）」と「2. 精度管理指標値の調査」の 2 種類を実施しました。

各調査については、次ページ以降を御覧ください。

1 がん検診事業評価のためのチェックリスト遵守状況調査

【調査内容】

がん検診で整備すべき体制については、平成 20 年 3 月の厚生労働省報告書「今後の我が国におけるがん検診事業評価の在り方について」の中で、市町村用チェックリスト、検診機関用チェックリストとして整理されています。このチェックリストは平成 28 年に大幅に改定されました。調査は、令和 2 年 8 月時点で最新のチェックリストを利用し、令和 2 年度検診についてその遵守状況を調査したものです。

【評価基準】

①市町村

非遵守項目（×）の数により、A0、B1-8、C9-16、D17-24、E25-32、F33 以上、Z 無回答の 7 段階に評価し、C 以下の市町村には、非遵守項目の減少に向けて、改善をお願いしました。

ただし、本調査を受けて、すでに改善を行っている市町村もあります。

◇C 以下の市町村

- ・ 集団検診

藤里町、井川町

- ・ 個別検診

能代市、大館市、藤里町、八峰町

②検診機関

非遵守項目（×）の数により、A0、B1-6、C7-12、D13 以上、Z 無回答の 5 段階に評価し、B 以下の検診機関には、非遵守項目の減少に向けて、改善をお願いしました。

ただし、本調査を受けて、すでに改善を行っている検診機関もあります。

◇B 以下の検診機関

- ・ 集団検診

能代厚生医療センター

- ・ 個別検診

能代厚生医療センター、由利組合総合病院

2 精度管理指標値の調査

【調査内容】

市町村に対しては、がん検診受診率、要精検率、精検受診率、陽性反応的中度、がん発見率の5種類について、検診機関に対してはがん検診受診率を除く4種類について調査しました。

【評価基準】

秋田県の評価基準は「今後の我が国におけるがん検診事業評価の在り方について」の許容値・目標値と同じです。特に、精検受診率は、精度評価の最も重要な指標と位置づけられており、許容値を下回る80%未満の市町村、検診機関には、その理由の調査と報告をお願いしました。

○ 精検受診率（市町村）

平成30年度に行った胃がん検診の精検受診率（算定対象年齢：50～69歳）

胃がん	要精検者 (A)人	精検受診者数 (B)人	精検受診率 (B/A)%
秋田市	158	141	89.2%
能代市	386	280	72.5%
横手市	126	116	92.1%
大館市	54	50	92.6%
男鹿市	36	29	80.6%
湯沢市	112	99	88.4%
鹿角市	38	35	92.1%
由利本荘市	190	135	71.1%
潟上市	39	36	92.3%
大仙市	149	129	86.6%
北秋田市	48	40	83.3%
にかほ市	54	42	77.8%
仙北市	41	35	85.4%
小坂町	7	6	85.7%
上小阿仁村	5	5	100.0%
藤里町	35	22	62.9%
三種町	118	91	77.1%
八峰町	37	17	45.9%
五城目町	35	26	74.3%
八郎潟町	21	16	76.2%
井川町	11	10	90.9%
大潟村	23	18	78.3%
美郷町	52	38	73.1%
羽後町	29	28	96.6%
東成瀬村	14	10	71.4%
合計	1,818	1,454	80.0%

（出典：地域保健・健康増進事業報告）

○ 精検受診率（検診機関）

平成 30 年度に行った胃がん検診の精検受診率

検診種別 検診機関名	胃がん 検 診	大腸がん 検 診	肺がん 検 診	子宮頸がん 検 診	乳がん 検 診
秋田県総合保健事業団	88.0%	80.2%	87.2%	94.3%	94.1%
かづの厚生病院	実績なし	100.0%	実績なし	100.0%	92.3%
能代厚生医療センター	77.8%	65.7%	77.1%	85.4%	86.9%
北秋田市民病院	100.0%	69.0%	92.0%	実績なし	90.0%
秋田厚生医療センター	93.7%	実績なし	実績なし	実績なし	100.0%
由利組合総合病院	77.5%	66.4%	実績なし	100.0%	92.6%
大曲厚生医療センター	87.4%	70.6%	実績なし	100.0%	100.0%
平鹿総合病院	92.4%	75.1%	97.2%	80.0%	100.0%
雄勝中央病院	実績なし	74.3%	実績なし	100.0%	93.8%

（出典：各検診機関から精検受診率報告・健康づくり推進課まとめ）

（注）精検受診率は、精検対象者数が多い、少ない等による影響があるほか、年度によって大きく変動することがあります。

また、複数回、受診勧奨をしている場合でも結果として精密検査を受けていない場合もあります。

胃がん検診

精検受診率が80％未満である市町村に対し、改善指導文書を送付し、受診率が基準に満たなかった理由及び改善に向けた対策・取組について報告を求め、市町村からの回答結果は以下のとおりである。

市町村名	精検受診率（％）	精検受診率が80％未満であった理由	改善に向けた対策取組
秋田市	89.2%		
能代市	72.5%	検診受診後3か月経過しても精検未受診である者に対し、個別通知による受診勧奨、未受診理由の調査を実施している。	市で作成したがん検診パンフレットに、要精密検査と判定された場合必ず受診するよう掲載のうえ配布、また、かかりつけ医からも配布している。
横手市	92.1%		
大館市	92.6%		
男鹿市	80.6%		
湯沢市	88.4%		
鹿角市	92.1%		
由利本荘市	71.1%	精密検査受診率 71.1％（50～69歳） 76.7％（全年齢） ・精密検査対象となっても、以前精検受診して異常なかったため受診しないという方が数名いる。 ・全受診者のうち、人間ドックの受診者が約半数を占めるが、人間ドック受診者の未把握率が高い。ドックは4月から受診開始となるが、精検未受診者の受診勧奨は年度末に実施しているので上半期に受診した方への勧奨が遅れる。 ・55歳～69歳の未把握率が高い。電話をかけてもつながらず未把握となってしまうている。 ※集団検診のみ（人間ドックを含まない場合） 精検受診率 84.2％ 精検未受診率 4.6％ 精検未把握率 11.2％ 課題…人間ドック受診者の未把握、55歳～69歳の未把握が多い。	現在実施している取り組み ・受診者への説明、資料の配布 ・集団検診については各検診機関へ仕様書を提示し、検診機関毎の精検受診率とチェックリスト遵守状況のフィードバックを実施 ・各検診機関へ、精密検査受診状況の追跡結果を年度末に提出するよう依頼。 ・年度末に、市から未受診者へ受診勧奨通知を発送し、反応がなかった方に電話による受診勧奨を実施。 今後の取組 ・各検診機関から当該年度のリストを8～9月頃に一度提出してもらい、精検未受診者へ電話による受診勧奨を実施する。 ・通知勧奨時に精密検査の受診状況を把握するための返信用ハガキを同封する。（予算要求していく）
潟上市	92.3%		
大仙市	86.6%		
北秋田市	83.3%		
にかほ市	77.8%	・胃がん・大腸がんの精検への抵抗感を持っている方が多い。 ・未受診者へ電話勧奨すると、来年も精検になったら受診するという声も多く、毎年受診する必要性を理解していない人が多い	・10月、12月、2月の3回、検診受託機関に精検受診者名簿の提出を依頼し、12月に30～70代の未受診者に電話勧奨する。80歳以上は受診勧奨通知を発送する。 ・2月下旬に精検未受診者全員へ「精検受診状況票」を送付し受診を促すと共に、精検未受診の理由を分析し、対策に活かす。 ・精検の重要性を理解してもらうために、精検受診状況票と一緒にリーフレット等を発送する。
仙北市	85.4%		
小坂町	85.7%		
上小阿仁村	100.0%		
藤里町	62.9%	・個別検診の受診勧奨体制が整っていなかったため。	R2年度 精検受診勧奨について体系的な実施を開始した。今後も検診実施機関と情報を共有し、精検受診率向上を目指す。
三種町	77.1%	未把握率が高い	令和2年度は、集団健診終了後3か月後(1月)に通知による受診勧奨をし、年度末頃(3月)に電話による確認をした。令和3年度も継続していきたい。
八峰町	45.9%	精密検査受診状況を返信ハガキ及び検診委託医療機関からの情報で確認し、未受診者へは文書による受診勧奨を実施。	精検対象者には、早い段階から受診勧奨(文書・電話)を行う。 また、精密検査受診状況について検診委託医療機関と定期的な情報共有を図る。
五城目町	74.3%	未受診者には、個人通知にて再度受診勧奨を行った結果、数人が年度超えて、受診につながった。最終的な精密検査受診率は86. 9％である。	精検結果通知後、3ヶ月以内に個人通知にて受診確認を行い、未受診者には再度通知し、受診につなげた。
八郎潟町	76.2%	未受診者への受診勧奨が不十分であった。	受診勧奨把握調査後、未受診者への再勧奨等複数回にわたってのアプローチが必要。 精検受診者へ検査費用の一部助成を実施。受診しやすい体制整備を図る。
井川町	90.9%		
大潟村	78.3%	毎年度精密検査を受診してない、ある程度固定化した未受診者がいるため。	引き続き、受診の必要性を伝え、精密検査を受診するよう勧奨を行っていく。
美郷町	73.1%	受診勧奨において「改めて検査を受けることを負担に感じる」等の理由が聞かれる中、「明確な理由なく受診していない」との声も多く聞かれる実情にある。精密検査に対する意識が一因と考えられる。	平成28年度より、検診機関から未受診者のデータを受領し、未受診者には電話や個別訪問により精検を勧奨し、精検受診率の向上に努めている。
羽後町	96.6%		
東成瀬村	71.4%	未受診者のうち次年度以降に精密検査を受けた方が3割、毎年連続で要精検になっているが精検受診に至らない方が3割いた。	手紙による受診勧奨で受診に至らない場合は、電話による受診勧奨を、当該年度中に行う。

令和2年度調査結果に基づく改善に向けた取組について(検診機関)

資料3－1別紙3

胃がん検診

精検受診率が80％未満である検診機関に対し、改善指導文書を送付し、受診率が基準に満たなかった理由及び改善に向けた対策・取組について報告を求めるものであるが、大腸がん検診について指導対象となった検診機関はない。

検診機関名	精検受診率(%)	精検受診率が80％未満であった理由	改善に向けた対策取組
秋田県総合保健事業団	88.0%		
かづの厚生病院	要精検者なし		
能代厚生医療センター	77.8%	自治体の保健師と連携し、年度末に精検未受診者に対し、手紙で受診勧奨を行った。 しかし、受診率が基準に満たなかった。	自治体でも受診勧奨を行っているため、連絡時期をずらして当院からも受診勧奨(電話・手紙)を検討する。自治体ごとに勧奨方法・時期が異なるため、今後も連携を密にする。
北秋田市民病院	100.0%		
秋田厚生医療センター	93.7%		
由利組合総合病院	77.5%	・胃内視鏡検査は、苦痛を伴ったため敬遠されがちである。 ・以前精査をした際、異常なかった為、今回は検査しなくてよいと自己判断している人がいる。	・精密検査の必要性について個々に説明する。 ・実施主体と協力し、受診勧奨する。
大曲厚生医療センター	87.4%		
平鹿総合病院	92.4%		
雄勝中央病院	－		

令和 2 年度大腸がん検診精度管理調査結果

【調査の目的】

がん検診においては、精度管理を適切に行わなければ効果は得られないため、がん検診の精度管理はきわめて重要です。この調査は、秋田県健康づくり審議会がん対策分科会消化器がん部会が、秋田県で大腸がん検診を行っている市町村、検診機関に対し、精度管理が適切に行われているかどうかを知る目的で行ったものです。なお、職域検診や人間ドックはこの調査の対象外です。

【調査の対象】

この調査は、大腸がん検診を行っている市町村、検診を受託している秋田県総合保健事業団と秋田県厚生農業協同組合連合会の実施病院を対象として行いました。

【調査の種類】

調査は「1. がん検診事業評価のためのチェックリスト遵守状況調査（○×回答）」と「2. 精度管理指標値の調査」の 2 種類を実施しました。

各調査については、次ページ以降を御覧ください。

1 がん検診事業評価のためのチェックリスト遵守状況調査

【調査内容】

がん検診で整備すべき体制については、平成 20 年 3 月の厚生労働省報告書「今後の我が国におけるがん検診事業評価の在り方について」の中で、市町村用チェックリスト、検診機関用チェックリストとして整理されています。このチェックリストは平成 28 年に大幅に改定されました。調査は、令和 2 年 8 月時点で最新のチェックリストを利用し、令和 2 年度検診についてその遵守状況を調査したものです。

【評価基準】

①市町村

非遵守項目（×）の数により、A0、B1-7、C8-14、D15-21、E22-28、F29 以上、Z 無回答の 7 段階に評価し、C 以下の市町村には、非遵守項目の減少に向けて、改善をお願いしました。

ただし、本調査を受けて、すでに改善を行っている市町村もあります。

◇C 以下の市町村

・ 集団検診

藤里町、井川町

・ 個別検診

秋田市、能代市、大館市、藤里町、八峰町

②検診機関

非遵守項目（×）の数により、A0、B1-5、C6-10、D11 以上、Z 無回答の 5 段階に評価し、B 以下の検診機関には、非遵守項目の減少に向けて、改善をお願いしました。

ただし、本調査を受けて、すでに改善を行っている検診機関もあります。

◇B 以下の検診機関

・ 集団検診

能代厚生医療センター

・ 個別検診

能代厚生医療センター

2 精度管理指標値の調査

【調査内容】

市町村に対しては、がん検診受診率、要精検率、精検受診率、陽性反応的中度、がん発見率の5種類について、検診機関に対してはがん検診受診率を除く4種類について調査しました。

【評価基準】

秋田県の評価基準は「今後の我が国におけるがん検診事業評価の在り方について」の許容値・目標値と同じです。特に、精検受診率は、精度評価の最も重要な指標と位置づけられており、許容値を下回る70%未満の市町村、検診機関には、その理由の調査と報告をお願いしました。

○ 精検受診率（市町村）

平成30年度に行った大腸がん検診の精検受診率（算定対象年齢：40～69歳）

大腸がん	要精検者 (A)人	精検受診者数 (B)人	精検受診率 (B/A)%
秋田市	382	328	85.9%
能代市	221	149	67.4%
横手市	355	268	75.5%
大館市	136	105	77.2%
男鹿市	50	41	82.0%
湯沢市	158	123	77.9%
鹿角市	72	53	73.6%
由利本荘市	55	44	80.0%
潟上市	38	27	71.1%
大仙市	322	237	73.6%
北秋田市	70	44	62.9%
にかほ市	45	27	60.0%
仙北市	93	72	77.4%
小坂町	9	6	66.7%
上小阿仁村	11	9	81.8%
藤里町	12	6	50.0%
三種町	64	47	73.4%
八峰町	20	7	35.0%
五城目町	39	27	69.2%
八郎潟町	29	17	58.6%
井川町	19	14	73.7%
大潟村	15	14	93.3%
美郷町	98	63	64.3%
羽後町	47	44	93.6%
東成瀬村	8	7	87.5%
合計	2368	1779	75.1%

（出典：地域保健・健康増進事業報告）

○ 精検受診率（検診機関）

平成 30 年度に行った大腸がん検診の精検受診率

検診種別 検診機関名	胃がん 検 診	大腸がん 検 診	肺がん 検 診	子宮頸がん 検 診	乳がん 検 診
秋田県総合保健事業団	88.0%	80.2%	87.2%	94.3%	94.1%
かづの厚生病院	実績なし	100.0%	実績なし	100.0%	92.3%
能代厚生医療センター	77.8%	65.7%	77.1%	85.4%	86.9%
北秋田市民病院	100.0%	69.0%	92.0%	実績なし	90.0%
秋田厚生医療センター	93.7%	実績なし	実績なし	実績なし	100.0%
由利組合総合病院	77.5%	66.4%	実績なし	100.0%	92.6%
大曲厚生医療センター	87.4%	70.6%	実績なし	100.0%	100.0%
平鹿総合病院	92.4%	75.1%	97.2%	80.0%	100.0%
雄勝中央病院	実績なし	74.3%	実績なし	100.0%	93.8%

（出典：各検診機関から精検受診率報告・健康づくり推進課まとめ）

（注）精検受診率は、精検対象者数が多い、少ない等による影響があるほか、年度によって大きく変動することがあります。

また、複数回、受診勧奨をしている場合でも結果として精密検査を受けていない場合もあります。

大腸がん検診

資料3－1別紙3

精検受診率が70%未満である市町村に対し、改善指導文書を送付し、受診率が基準に満たなかった理由及び改善に向けた対策・取組について報告を求め、市町村からの回答結果は以下のとおりである。

市町村名	精検受診率(%)	精検受診率が70%未満であった理由	改善に向けた対策取組
秋田市	85.9%		
能代市	67.4%	検診受診後3か月経過しても精検未受診である者に対し、個別通知による受診勧奨、未受診理由の調査を実施している。 調査の結果、未受診理由として「以前検査して異常なしと言われたため」「忙しい」「自覚症状がない」という理由が多かった。	市で作成したがん検診パンフレットに、要精密検査と判定された場合必ず受診するよう掲載のうえ配布、また、かかりつけ医からも配布している。 直営の能代市保健センターでは、検診受診後3か月経過しても精検未受診である者に対し、個別通知による受診勧奨を実施している。また、健診受診日当日に前年度の精検未受診者に対し、直接、保健師・看護師が受診勧奨を実施している。 委託医療機関での受診者に対し、チェックリストに基づく6項目を記載した受診者への説明資料を個別に配布している。 委託医療機関での精検未受診者についても、個別通知による受診勧奨を実施しているため、市のがん検診受診者すべてに対し受診勧奨を実施することで精密検査受診率の向上を図っている。
横手市	75.5%		
大館市	77.2%		
男鹿市	82.0%		
湯沢市	77.8%		
鹿角市	73.6%		
由利本荘市	80.0%		
潟上市	71.1%		
大仙市	73.6%		
北秋田市	62.9%	検診後精密検査対象者で精密検査未受診者に対し、12月末に再勧奨通知文書を送付しているが、通知後の電話等による積極的受診勧奨が出来ていなかった。	例年12月末に精検未受診者に対し受診勧奨を行っているが、令和2年度からは大腸がん検診連続未受診者に対し、集団検診後早い段階で電話・訪問による受診勧奨を行っている。今後も、検診結果返却の際に訪問指導を実施する等継続して積極的な受診勧奨を行うこととする。
にかほ市	60.0%	・一次検査は便を提出するだけで簡単に受けられるため受診者が多いが、精検は時間がかかる、検査に伴う苦痛があるという理由で受診をためらう人が多い。 ・未受診者へ電話勧奨すると、来年も精検になったら受診するという声も多く、毎年受診する必要性を理解していない人が多い。	・10月、12月、2月の3回、検診受託機関に精検受診者名簿の提出を依頼し、12月に30～70代の未受診者に電話勧奨する。80歳以上は受診勧奨通知を発送する。 ・2月下旬に精検未受診者全員へ「精検受診状況票」を送付し、受診を促すと共に、精検未受診の理由を分析し、対策に活かす。 ・精検の重要性を理解してもらうために、精検受診状況票と一緒にリーフレット等を発送する。
仙北市	77.4%		
小坂町	66.7%	・1名は精密検査を目的で受診をしたが、知的障害を有しており、最後まで検査を実施できず、判定不能であったため。 ・2名は、訪問や電話にて、3回以上受診勧奨を実施したが、受診に繋がらなかったため。	・行動変容に繋がるように、訪問や電話による受診勧奨を頻回に行う。
上小阿仁村	81.8%		
藤里町	50.0%	・個別検診の受診勧奨体制が整っていなかったため。	R2年度 精検受診勧奨について体系的な実施を開始した。今後も検診実施機関と情報を共有し、精検受診率向上を目指す。
三種町	73.4%		

八峰町	35.0%	精密検査受診状況を返信ハガキ及び検診委託医療機関からの情報で確認し、未受診者へは文書による受診勧奨を実施。 しかし、その後も未受診者が続く者への再度電話による勧奨ができなかったことで受診に繋がらなかった。	精検対象者には、早い段階から受診勧奨(文書・電話)を行う。 また、精密検査受診状況について検診委託医療機関と定期的な情報共有を図る。
五城目町	69.2%	未受診者には、個人通知にて再度受診勧奨を行った結果、数人が受診につながった。最終的な精密検査受診率は77.2%である。	精検結果通知後、3ヶ月以内に個人通知にて受診確認を行い、未受診者には再度通知し、受診につなげた。
八郎潟町	58.6%	未受診者への受診勧奨が不十分であった。	受診勧奨把握調査後、未受診者への再勧奨等複数回にわたってのアプローチが必要。
井川町	73.7%		
大潟村	93.3%		
美郷町	64.3%	受診勧奨において「改めて検査を受けることを負担に感じる」等の理由が聞かれる中、「明確な理由なく受診していない」との声も多く聞かれる実情にある。精密検査に対する意識が一因と考えられる。	平成28年度より、検診機関から未受診者のデータを受領し、未受診者には電話や個別訪問により精検を勧奨し、精検受診率の向上に努めている。
羽後町	93.6%		
東成瀬村	87.5%		

令和2年度調査結果に基づく改善に向けた取組について(検診機関)

大腸がん検診

資料3－1別紙3

精検受診率が80％未満である検診機関に対し、改善指導文書を送付し、受診率が基準に満たなかった理由及び改善に向けた対策・取組について報告を求めるものであるが、大腸がん検診について指導対象となった検診機関はない。

検診機関名	精検受診率(%)	精検受診率が80％未満であった理由	改善に向けた対策取組
秋田県総合保健事業団	80.2%		
かづの厚生病院	100.0%		
能代厚生医療センター	65.7%	自治体の保健師と連携し、年度末に精検未受診者に対し、手紙で受診勧奨を行った。しかし、受診率が基準に満たなかった。	自治体でも受診勧奨を行っているため、連絡時期をずらして当院からも受診勧奨(電話・手紙)を検討する。自治体ごとに勧奨方法・時期が異なるため、今後も連携を密にする。 個別検診では精検に対する不安を解消するため、精密検査案内に検査方法・早期発見の重要性・メリットを掲載している。また、連携病院の予約が電話でできるようにしている。
北秋田市民病院	69.0%	大腸がん検診の精検受診率69.0%であった。各医療機関から返信された精検依頼書から精検受診はしたが、本人が大腸内視鏡検査を希望しなかった者が2名、一度は受診したがその後再来しなかった者が1名おり、精検受診率に向上につながらなかった。	精検結果については、平成30年度から市町村担当へ年3回(6月、10月、2月)の結果報告を行っている。結果報告後、市町村担当は精検未受診者へ受診勧奨を行っている。市町村担当と密な情報共有を継続して実施し、受診率向上に努めた。
秋田厚生医療センター	－		
由利組合総合病院	66.4%	・大腸内視鏡検査は、苦痛を伴うため敬遠されがちである。 ・痔や生理中だったことを理由に受診しない人がいる。	・精密検査の必要性について個々に説明する。 ・実施主体と協力し、受診勧奨する。
大曲厚生医療センター	70.6%		
平鹿総合病院	75.1%		
雄勝中央病院	74.3%		

令和3年度秋田県の精度管理評価(案)

【胃がん】

1 市町村

①市町村チェックリストの遵守状況【資料3-2別紙1】

秋田県の場合、A/B/C/D/E/F/Zの7段階評価をしたところ、評価分布は次のとおりである。

検診種別	実施 市町村数	評価分布(市町村数)						
		A	B	C	D	E	F	Z
集団検診	25(25)	8(5)	15(18)	2(2)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
個別検診	9(8)	0(0)	5(4)	4(2)	0(2)	0(3)	0(0)	0(0)

未実施項目(×)の数で評価。Aが×の数0、B1～8、C9～16、D17～24、E25～32、F33以上、Z無回答。

()内は令和2年度最終実績

事務局案

令和3年度の秋田県
が指導する対象は、
【 C 】以下とする。

②精検受診率の評価について【資料3-2別紙1】

国立がん研究センターが示す評価基準「精検受診率が80%未満である市町村」に対し、その原因と改善方法を報告するよう指導する。

2 検診機関

①検診機関チェックリストの遵守状況【資料3-2別紙2】

秋田県の場合、A/B/C/D/Zの5段階評価をしたところ、評価分布は次のとおりである。

検診種別	検診機関 数	評価分布(検診機関数)				
		A	B	C	D	Z
集団検診	2(4)	2(2)	0(2)	0(0)	0(0)	0(0)
個別検診	3(2)	1(0)	1(2)	1(0)	0(0)	0(0)

未実施項目(×)の数で評価。Aが×の数0、B1～6、C7～12、D13以上、Z無回答。

()内は令和2年度最終実績

事務局案

令和3年度の秋田県
が指導する対象は、
【 B 】以下とする。

②精検受診率の評価について【資料3-2別紙2】

国立がん研究センターが示す評価基準「精検受診率が80%未満である検診機関」に対し、その原因を報告するよう指導するとともに、委託元市町村との連携した改善を依頼する。

調査項目		調査1 検診実施体制整備に関する調査（令和2年度実施体制）																											未実施項目数（調査1）
		問1. 検診対象者の情報管理				問2. 受診者の情報管理		問3. 受診者への説明、及び要精検者への説明			問4. 精密検査結果の把握、精密検査未受診者の特定と受診勧奨						問5. 地域保健・健康増進事業報告					問6. 検診機関（医療機関）の質の担保							
		問1-1	問1-2	問1-2-1	問1-3	問2-1	問2-2	問3-1	問3-2	問3-2-1	問4-1	問4-2	問4-3	問4-4	問4-5	問4-6	問5-1	問5-2	問5-3	問5-4	問5-5	問6-1	問6-1-1	問6-1-2	問6-2	問6-2-1	問6-2-2	問6-2-3	
		対象者全員の氏名を記載した名簿を、住民台帳などに基づいて作成しましたか	対象者全員に、個別に受診勧奨を行いましたか	受診勧奨を行った住民のうち未受診者全員に対し、再度の受診勧奨を個人毎（手紙・電話・訪問等）に行いましたか （※実施率に含まない項目）	対象者数（推計でも可）を把握しましたか	個人別の受診（記録）台帳またはデータベースを作成しましたか	過去5年間の受診歴を記録していますか	受診勧奨時に、「検診機関用チェックリスト 1. 受診者への説明」が全項目記載された資料を、全員に個別配布しましたか	要精検者全員に対し、受診可能な精密検査機関名（医療機関名）の一覧を提示しましたか	精密検査結果の報告を依頼しましたか	精密検査方法及び、精密検査（治療）結果を把握しましたか	精密検査方法及び、精密検査（治療）結果が不明の者については、本人もしくは精密検査機関への照会等により、結果を確認しましたか	個人毎の精密検査方法及び、精密検査機関が共有しましたか	過去5年間の精密検査方法及び、精密検査（治療）結果を記録していますか	精密検査未受診と精密検査結果未把握を定義に従って区別し、精密検査未受診者を特定しましたか	精密検査未受診者に精密検査の受診勧奨を行いましたか	がん検診結果や精密検査結果の最終報告（令和2年度地域保健・健康増進事業報告）を行いましたか	がん検診の結果について、地域保健・健康増進事業報告の全項目を計上できるよう、委託先（検診機関（医療機関）、医師会など）に報告を求めましたか	がん検診の結果について、委託先からの報告内容が地域保健・健康増進事業報告を網羅できていない場合、改善を求めましたか	がん検診の結果について、委託先からの報告内容が地域保健・健康増進事業報告の全項目を計上できるよう、委託先（検診機関（医療機関）、精密検査機関、医師会など）に報告を求めましたか	精密検査結果について、地域保健・健康増進事業報告の全項目を計上できるよう、委託先（検診機関（医療機関）、精密検査機関、医師会など）に報告を求めましたか	精密検査結果について、委託先からの報告内容が地域保健・健康増進事業報告を網羅できていない場合、改善を求めましたか	か委託先検診機関（医療機関）を、仕様書の内容に基づいて選定しましたか	仕様書（もしくは実施要綱）の内容は、「仕様書に明記すべき必要最低限の精度管理項目」を満たしていましたか	検診終了後に、委託先検診機関（医療機関）で仕様書（もしくは実施要綱）の内容が遵守されたことを確認しましたか	か検診機関（医療機関）に精度管理評価を個別にフィードバックしましたか	「検診機関用チェックリスト」の遵守状況をフィードバックしましたか	検診機関（医療機関）毎のプロセス指標値を集計してフィードバックしましたか	
秋田県の実施率		100%	72%	13%	100%	97%	91%	91%	94%	81%	97%	97%	81%	72%	94%	100%	97%	100%	100%	97%	97%	91%	91%	75%	63%	47%	44%	44%	
秋田市（集団）	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	△	×	△	△	3
能代市（集団）	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	×	×	5
横手市（集団）	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	0
大館市（集団）	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	△	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	×	×	×	6
男鹿市（集団）	○	○	×	○	○	○	×	○	○	△	△	△	○	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	5
湯沢市（集団）	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	△	△	△	△	0
鹿角市（集団）	○	×	×	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	×	×	×	×	6
由利本荘市（集団）	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	△	△	△	△	2
潟上市（集団）	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○	△	△	△	△	△	0
大仙市（集団）	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	△	×	×	×	4
北秋田市（集団）	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	2
にかほ市（集団）	○	○	○	○	△	○	○	○	×	○	○	×	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	△	△	△	△	△	2
仙北市（集団）	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	△	△	△	0
小坂町（集団）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	△	△	△	△	0
上小阿仁村（集団）	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	△	△	△	△	△	0
藤里町（集団）	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	5
三種町（集団）	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	×	×	×	×	4
八峰町（集団）	○	○	×	○	○	○	○	○	×	○	△	△	○	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	5
五城目町（集団）	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	5
八郎潟町（集団）	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	5
井川町（集団）	○	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	8
大潟村（集団）	○	○	×	○	△	○	○	△	△	△	△	△	△	△	△	○	△	△	○	○	○	○	○	△	△	△	△	△	0
美郷町（集団）	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	4
羽後町（集団）	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	4
東成瀬村（集団）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	△	△	△	△	△	0
能代市（個別）	○	×	×	○	×	×	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	15
大館市（個別）	○	×	×	○	○	○	×	×	×	△	△	×	×	△	△	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	15
鹿角市（個別）	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
由利本荘市（個別）	○	×	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	△	△	△	△	3
北秋田市（個別）	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	△	△	×	○	○	○	○	○	○	○	○	△	△	×	×	4
にかほ市（個別）	○	○	△	○	△	×	○	○	×	○	○	×	×	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	△	△	△	4
上小阿仁村（個別）	○	○	×	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	△	△	△	△	△	2
藤里町（個別）	○	○	×	○	○	○	△	△	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	7
八峰町（個別）	○	○	×	○	○	○	○	×	×	△	△	△	×	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	7

○＝今年度はすでに実施済みである。×＝今年度は実施しない。△＝今年度に実施する予定だが、現時点（回答時）ではまだ実施していない。－＝令和3年度は検診を実施していない。

調査項目		調査2 精度管理指標把握に関する調査（平成30年度プロセス指標の集計）																										未実施項目数（調査2）	未実施項目数合計	判定	（参考）令和2年度調査結果	
		問7. 受診率の集計				問9. 要精検率の集計				問10. 精検受診率・未受診率の集計					問11. がん発見率の集計				問12. 陽性反応適中度の集計				問13. 早期がん割合の集計				問14. 粘膜内がん、非浸潤がんの集計					
		問7-1	問7-1-1	問7-1-2	問7-1-3	問9-1	問9-1-1	問9-1-2	問9-1-3	問10-1	問10-1-1	問10-1-2	問10-1-3	問10-2	問11-1	問11-1-1	問11-1-2	問11-1-3	問12-1	問12-1-1	問12-1-2	問12-1-3	問13-1	問13-1-1	問13-1-2	問13-1-3	問14-1					
		受診率を集計しましたか	受診率を性別・年齢5歳階級別に集計しましたか	受診率を検診機関別に集計しましたか	受診率を検診受診歴別に集計しましたか	要精検率を集計しましたか	要精検率を性別・年齢5歳階級別に集計しましたか	要精検率を検診機関別に集計しましたか	要精検率を検診受診歴別に集計しましたか	精検受診率を集計しましたか	精検受診率を性別・年齢5歳階級別に集計しましたか	精検受診率を検診機関別に集計しましたか	精検受診率を検診受診歴別に集計しましたか	精検未受診率を集計しましたか	がん発見率を集計しましたか	がん発見率を性別・年齢5歳階級別に集計しましたか	がん発見率を検診機関別に集計しましたか	がん発見率を検診受診歴別に集計しましたか	陽性反応適中度を集計しましたか	陽性反応適中度を性別・年齢5歳階級別に集計しましたか	陽性反応適中度を検診機関別に集計しましたか	陽性反応適中度を検診受診歴別に集計しましたか	早期がん割合を集計しましたか	早期がん割合を性別・年齢5歳階級別に集計しましたか	早期がん割合を検診機関別に集計しましたか	早期がん割合を検診受診歴別に集計しましたか	粘膜内がんを集計しましたか					
秋田県の実施率		100%	100%	97%	100%	100%	100%	91%	100%	100%	100%	91%	97%	94%	100%	100%	88%	100%	100%	100%	100%	70%	97%	100%	100%	76%	100%	94%				
秋田市	（集団）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	0	3	B	B
能代市	（集団）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	0	5	B	B
横手市	（集団）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	0	0	A	B
大館市	（集団）	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	△	○	○	○	○	△	○	△	×	△	○	○	○	○	○	○	1	7	B	B
男鹿市	（集団）	○	△	○	△	○	△	△	△	○	△	○	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	0	5	B	B
湯沢市	（集団）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	0	0	A	B
鹿角市	（集団）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	0	6	B	B
由利本荘市	（集団）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	0	2	B	B
潟上市	（集団）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	0	0	A	A
大仙市	（集団）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	△	○	×	×	○	○	○	○	○	○	3	7	B	B
北秋田市	（集団）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	△	×	△	△	△	△	×	△	△	2	4	B	B
にかほ市	（集団）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	1	3	B	A
仙北市	（集団）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	0	0	A	A
小坂町	（集団）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	0	0	A	A
上小阿仁村	（集団）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	0	0	A	B
藤里町	（集団）	○	△	○	○	○	△	×	△	△	△	×	△	×	△	△	×	△	△	×	△	△	△	×	△	△	△	6	11	C	C	
三種町	（集団）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	×	△	○	○	○	○	○	○	1	5	B	B	
八峰町	（集団）	○	○	○	△	○	○	○	△	○	○	○	×	○	○	○	○	△	△	△	×	△	△	△	×	△	△	3	8	B	B	
五城目町	（集団）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	0	5	B	B	
八郎潟町	（集団）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	△	△	△	△	△	○	△	△	△	△	△	△	△	0	5	B	B	
井川町	（集団）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	△	×	△	△	△	×	△	△	△	△	×	△	△	3	11	C	C	
大潟村	（集団）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	0	0	A	A	
美郷町	（集団）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	0	4	B	B	
羽後町	（集団）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	0	4	B	B	
東成瀬村	（集団）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	0	0	A	B	
能代市	（個別）	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	△	△	○	○	○	△	○	○	○	△	○	○	○	△	○	0	15	C	D	
大館市	（個別）	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	△	○	○	○	○	△	○	△	×	△	△	△	△	△	△	1	16	C	D	
鹿角市	（個別）	○	○	×	○	○	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	×	○	△	△	×	△	○	○	×	○	○	6	6	B	B	
由利本荘市	（個別）	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	3	B	B	
北秋田市	（個別）	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	4	B	-	
にかほ市	（個別）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	1	5	B	B	
上小阿仁村	（個別）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	0	2	B	B	
藤里町	（個別）	○	△	○	○	○	△	×	△	△	△	×	△	△	△	△	×	△	△	×	△	△	△	×	△	△	△	5	12	C	C	
八峰町	（個別）	○	△	○	△	○	△	○	△	○	△	×	△	○	△	×	△	△	△	×	△	△	△	×	△	△	△	4	11	C	C	

調査項目		調査1 検診実施体制整備に関する調査（令和3年度実施体制）																												未実施項目数（調査1）
		問1. 検診対象者の情報管理				問2. 受診者の情報管理		問3. 受診者への説明、及び要精検者への説明			問4. 精密検査結果の把握、精密検査未受診者の特定と受診勧奨						問5. 地域保健・健康増進事業報告					問6. 検診機関（医療機関）の質の担保								
		問1-1	問1-2	問1-2-1	問1-3	問2-1	問2-2	問3-1	問3-2	問3-2-1	問4-1	問4-2	問4-3	問4-4	問4-5	問4-6	問5-1	問5-2	問5-3	問5-4	問5-5	問6-1	問6-1-1	問6-1-2	問6-2	問6-2-1	問6-2-2	問6-2-3		
		対象者全員の氏名を記載した名簿を、住民台帳などに基づいて作成しましたか	対象者全員に、個別に受診勧奨を行いましたか	受診勧奨を行った住民のうち未受診者全員に対し、再度の受診勧奨を個人毎（手紙・電話・訪問等）に行いましたか （※実施率に含まない項目）	対象者数（推計でも可）を把握しましたか	個人別の受診（記録）台帳またはデータベースを作成しましたか	過去5年間の受診歴を記録していますか	受診勧奨時に、「検診機関用チェックリスト」1.「受診者への説明」が全項目記載された資料を、全員に個別配布しましたか	要精検者全員に対し、受診可能な精密検査機関名（医療機関名）の一覧を提示しましたか	（問3-2）の一覧に掲載したすべての精密検査機関には、あらかじめ精密検査結果の報告を依頼しましたか	精密検査方法及び、精密検査（治療）結果を把握しましたか	精密検査方法及び、精密検査（治療）結果が不明の者については、本人もしくは精密検査機関への照会等により、結果を確認しましたか	個人毎の精密検査方法及び、精密検査機関が共有しましたか	精密検査方法及び、精密検査（治療）結果を記録していますか	精密検査未受診者と精密検査結果未把握を定義に従って区別し、精密検査未受診者を特定しましたか	精密検査未受診者に精密検査の受診勧奨を行いましたか	がん検診結果や精密検査結果の最終報告（令和2年度地域保健・健康増進事業報告）を行いましたか	がん検診の結果について、地域保健・健康増進事業報告の全項目を計上できるように、委託先（検診機関（医療機関）、医師会など）に報告を求めましたか	がん検診の結果について、委託先からの報告内容が地域保健・健康増進事業報告を網羅できていない場合、改善を求めましたか	がん検診の結果について、委託先からの報告内容が地域保健・健康増進事業報告を網羅できていない場合、改善を求めましたか	精密検査結果について、委託先からの報告内容が地域保健・健康増進事業報告を網羅できていない場合、改善を求めましたか	精密検査結果について、委託先からの報告内容が地域保健・健康増進事業報告を網羅できていない場合、改善を求めましたか	委託先検診機関（医療機関）を、仕様書の内容に基づいて選定しましたか	仕様書（もしくは実施要綱）の内容は、「仕様書に明記すべき必要最低限の精度管理項目」を満たしていましたか	検診終了後に、委託先検診機関（医療機関）で仕様書（もしくは実施要綱）の内容が遵守されたことを確認しましたか	検診機関（医療機関）に精度管理評価を個別にフィードバックしましたか	「検診機関用チェックリスト」の遵守状況をフィードバックしましたか	検診機関（医療機関）毎のプロセス指標値を集計してフィードバックしましたか	上記の結果をふまえ、課題のある検診機関（医療機関）に改善策をフィードバックしましたか	
秋田県の実施率		100%	75%	0%	100%	100%	50%	100%	100%	100%	100%	50%	100%	100%	75%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	75%	75%	75%	50%	50%			
秋田市	（個別）	○	×	×	○	○	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	8		
横手市	（個別）	○	○	×	○	○	×	○	△	△	△	△	△	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	1		
潟上市	（個別）	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	△	△	△	○	○	○	○	○	○	○	△	△	△	△	△	0		
北秋田市	（個別）	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	△	△	×	○	○	○	○	○	○	○	△	△	×	×	4			

○＝今年度はすでに実施済みである。×＝今年度は実施しない。△＝今年度の実施する予定だが、現時点（回答時）ではまだ実施していない。--令和3年度は検診を実施していない。

(再掲)令和元年度(速報値) プロセス指標 市町村順位表【胃】

許容範囲

要改善

(単位: %)

要精検率			精検受診率			精検未把握率			精検未受診率			がん発見率			陽性反応適中度		
順位	目標値: - 許容値:11.0%以下		順位	目標値:90%以上 許容値:70%以上		順位	目標値:5%以下 許容値:10%以下		順位	目標値:5%以下 許容値:20%以下		順位	目標値: - 許容値:0.11%以上		順位	目標値: - 許容値:1.00%以上	
1	小坂町	1.3%	1	小坂町	100.0%	1	横手市	0.0%	1	小坂町	0.0%	1	羽後町	0.77%	1	羽後町	15.79%
2	横手市	3.3%	1	井川町	100.0%	1	大館市	0.0%	1	五城目町	0.0%	2	東成瀬村	0.63%	2	東成瀬村	6.25%
3	北秋田市	4.4%	3	大館市	93.2%	1	男鹿市	0.0%	1	井川町	0.0%	3	男鹿市	0.39%	3	男鹿市	5.00%
4	大館市	4.9%	4	藤里町	92.9%	1	湯沢市	0.0%	4	由利本荘市	0.6%	4	鹿角市	0.24%	4	鹿角市	4.76%
5	羽後町	4.9%	5	鹿角市	90.5%	1	潟上市	0.0%	5	秋田市	1.3%	5	仙北市	0.18%	5	大館市	2.27%
6	美郷町	5.0%	6	潟上市	88.9%	1	大仙市	0.0%	6	藤里町	3.6%	6	大館市	0.11%	6	仙北市	1.89%
7	鹿角市	5.1%	7	仙北市	88.7%	1	北秋田市	0.0%	7	鹿角市	4.8%	7	由利本荘市	0.09%	7	美郷町	1.75%
8	上小阿仁村	5.1%	8	大仙市	88.6%	1	にかほ市	0.0%	8	大館市	6.8%	8	美郷町	0.09%	8	湯沢市	0.82%
9	井川町	5.5%	9	秋田市	88.1%	1	仙北市	0.0%	9	潟上市	11.1%	9	湯沢市	0.07%	9	大仙市	0.81%
10	八郎潟町	6.1%	10	三種町	87.1%	1	小坂町	0.0%	10	仙北市	11.3%	10	能代市	0.06%	10	由利本荘市	0.65%
11	大仙市	6.3%	11	横手市	86.7%	1	上小阿仁村	0.0%	11	大仙市	11.4%	11	大仙市	0.05%	11	秋田市	0.63%
12	大潟村	6.5%	12	湯沢市	86.1%	1	三種町	0.0%	12	三種町	12.9%	12	秋田市	0.04%	12	能代市	0.32%
13	秋田市	6.9%	13	男鹿市	85.0%	1	八郎潟町	0.0%	13	横手市	13.3%	13	横手市	0.00%	13	横手市	0.00%
14	男鹿市	7.9%	14	能代市	81.4%	1	井川町	0.0%	14	湯沢市	13.9%	13	潟上市	0.00%	13	潟上市	0.00%
15	湯沢市	8.4%	15	大潟村	80.0%	1	大潟村	0.0%	15	男鹿市	15.0%	13	北秋田市	0.00%	13	北秋田市	0.00%
16	潟上市	9.3%	16	五城目町	79.4%	1	美郷町	0.0%	16	能代市	17.9%	13	にかほ市	0.00%	13	にかほ市	0.00%
17	仙北市	9.3%	17	美郷町	78.9%	1	羽後町	0.0%	17	大潟村	20.0%	13	小坂町	0.00%	13	小坂町	0.00%
18	五城目町	9.5%	18	北秋田市	78.6%	1	東成瀬村	0.0%	18	美郷町	21.1%	13	上小阿仁村	0.00%	13	上小阿仁村	0.00%
19	東成瀬村	10.1%	19	にかほ市	77.6%	19	能代市	0.6%	19	北秋田市	21.4%	13	藤里町	0.00%	13	藤里町	0.00%
20	にかほ市	13.5%	20	上小阿仁村	75.0%	20	藤里町	3.6%	20	にかほ市	22.4%	13	三種町	0.00%	13	三種町	0.00%
21	由利本荘市	13.9%	21	羽後町	73.7%	21	八峰町	4.7%	21	上小阿仁村	25.0%	13	八峰町	0.00%	13	八峰町	0.00%
22	三種町	14.5%	22	由利本荘市	72.1%	22	鹿角市	4.8%	21	八峰町	25.0%	13	五城目町	0.00%	13	五城目町	0.00%
23	藤里町	14.7%	23	八郎潟町	71.4%	23	秋田市	10.6%	23	羽後町	26.3%	13	八郎潟町	0.00%	13	八郎潟町	0.00%
24	八峰町	17.8%	24	八峰町	70.3%	24	五城目町	20.6%	24	八郎潟町	28.6%	13	井川町	0.00%	13	井川町	0.00%
25	能代市	20.0%	25	東成瀬村	68.8%	25	由利本荘市	27.3%	25	東成瀬村	31.3%	13	大潟村	0.00%	13	大潟村	0.00%
	秋田県計	8.3%		秋田県計	83.0%		秋田県計	4.5%		秋田県計	12.5%		秋田県計	0.08%		秋田県計	0.98%

(出典:健康づくり推進課調べR3.11時点)

※算定対象年齢:50~69歳

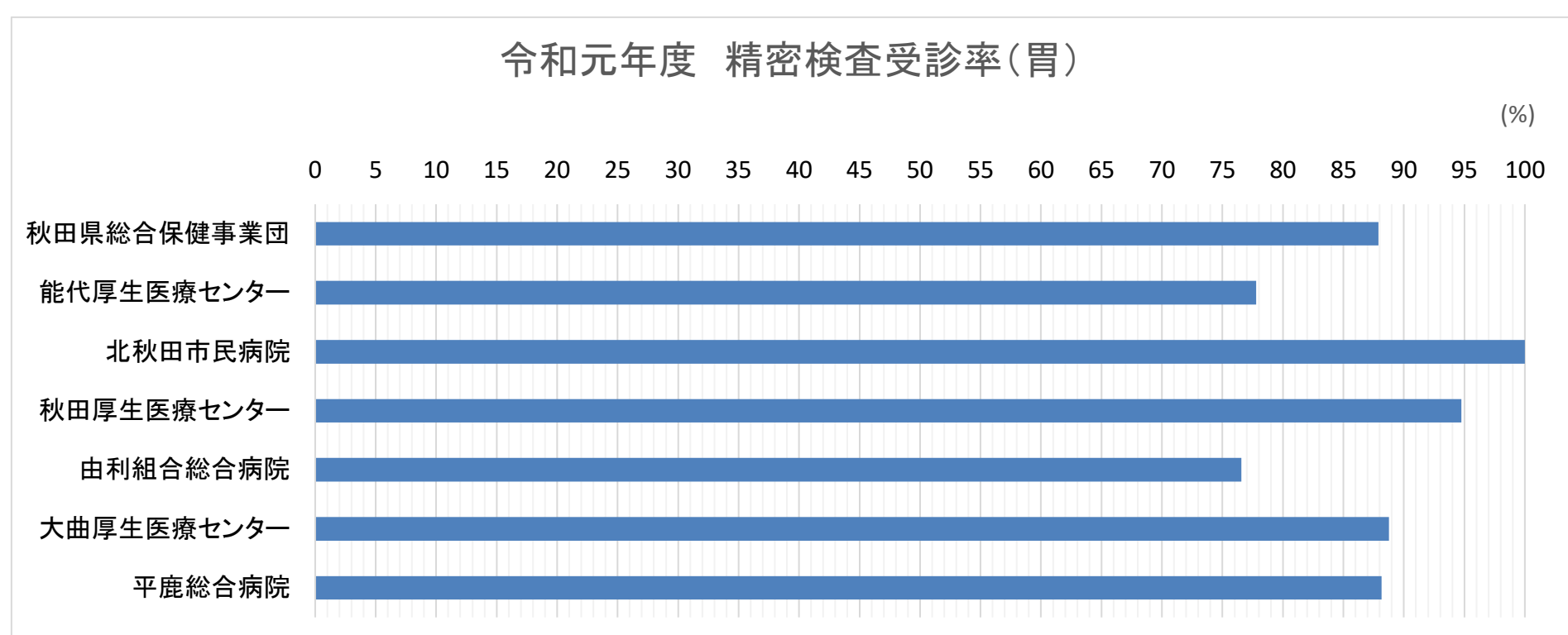
調査項目		調査 1 検診機関調査用遵守状況																											未実施項目数	判定	(参考) 令和2年度調査結果
		1. 受診者への説明 (検診の際、あるいはそれに先立って受診者全員に対して行う説明)							2. 問診、胃部エックス線撮影の精度管理								3. 胃部エックス線読影の精度管理					4. システムとしての精度管理									
		(1) 要精密検査となった場合には、必ず精密検査を受ける必要があることを明確に説明しましたか	(2) 胃内視鏡検査の概要など	(3) 精密検査結果は市区町村等へ報告すること、また他の医療機関に精密検査を依頼した場合は、検診機関がその結果を共有することを説明しましたか	(4) 検診の有効性(胃部エックス線検査による胃がん検診は、死亡率減少効果があること)に加えて、がん検診で必ずと(偽陽性)など、がん検診の欠点について説明しましたか	(5) 検診受診の継続(隔年)が重要であること、また、症状がある場合は医療機関の受診が重要であることを説明しましたか	(6) 胃がんがわが国のがん死亡の上位に位置することを説明しましたか	(1) ※受診項目は、問診に加え、胃部エックス線検査または胃内視鏡検査のうち、胃部エックス線検査を選択した場合	(2) 問診は現在の症状、既往歴、家族歴、過去の検診の受診状況等を聴取しましたか	(3) 問診記録は少なくとも5年間は保存していますか	(4) 胃部エックス線撮影の機器の種類を仕様書で明らかにし、撮影機械の基準は日本消化器がん検診学会の定める仕様基準を満たしていること、また、委託元市区町村に報告していればよい。	(5) ※7枚の場合は本調査では最低8枚とし、仕様書にも撮影枚数を明記してありますか	(6) 胃部エックス線撮影の体位及び方法は日本消化器がん検診学会の方式によるものとし、仕様書に体位及び方法を明記してありますか	(7) ※貴施設(もしくは医師会等)が仕様書に明記した撮影方法・体位が学会方式に準じており、かつ、貴施設が仕様書内容を遵守している場合に○と回答してください。	(8) 胃部エックス線撮影に携わった技師は、日本消化器がん検診学会が認定する胃がん検診専門技師の資格を取得していませんか	(9) 自治体や医師会等から求められた場合、胃部エックス線撮影に携わった技師の全数と日本消化器がん検診学会認定技師数を報告しましたか	(1) 自治体や医師会等から求められた場合、読影医全数と日本消化器がん検診学会認定医数を報告しましたか	(2) 読影は二重読影とし、原則として判定医の一人は日本消化器がん検診学会認定医もしくは総合認定医でしたか	(3) 必要に応じて過去に撮影したエックス線写真と比較読影していませんか	(4) 胃部エックス線画像は少なくとも5年間は保存していますか	(5) 胃部エックス線による検診結果は少なくとも5年間は保存していますか	(1) 受診者への結果の通知・説明、またはそのための市区町村への結果報告は、遅くとも検診受診後4週間以内になさ	(2) がん検診の結果及びそれに関わる情報について、市区町村や医師会等から求められた項目を全て報告しましたか	(3) 精密検査方法及び、精密検査(治療)結果(内視鏡診断や生検結果、内視鏡的治療または外科手術所見と病理組織検査結果など)について、市区町村や医師会等から求められた項目の積極的な把握に努めましたか	(4) ※胃内視鏡では、胃内視鏡検査連営委員会(仮称)、もしくはそれに相当する組織を指します。	(5) ※・貴施設単独で算出できない指標値は、自治体等と連携して把握してください。また自治体等が集計した指標値を後から把握することもあります。	(6) プロセス指標値やチェックリストの遵守状況に基づいて、自施設の精度管理状況を評価し、改善に向けた検討を行った場合は、それを参考にして改善に努めましたか				
秋田県の実施率・平均率	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	80%	80%	80%	100%	60%	100%	100%	80%	100%	100%	100%	100%	80%	100%	80%	80%	100%					
秋田県総合保健事業団	(集団)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	0	A	A			
かつの厚生病院	未実施																														
能代厚生医療センター	(集団)																												B		
	(個別)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	0	A	B			
北秋田市民病院	(個別)	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	×	○	○	×	○	○	○	○	×	○	×	×	○	8	C			
秋田厚生医療センター	未実施																														
由利組合総合病院	(集団)																												B		
	(個別)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	1	B	B			
大曲厚生医療センター	未実施																														
平鹿総合病院	(集団)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	0	A	A			
雄勝中央病院	未実施																														

○=今年度はすでに実施済みである。×=今年度は実施しない。△=今年度の実施する予定だが、現時点(回答時)ではまだ実施していない。-=回答不要の項目。

		調査1 検診機関調査用遵守状況																							
調査項目		1. 受診者への説明（検診の際、あるいはそれに先立って受診者全員に対して行う説明）						2. 問診、胃内視鏡検査の精度管理				3. 胃内視鏡画像の読影の精度管理					4. システムとしての精度管理						未実施項目数	判定	（参考）令和2年度調査結果
		(1) 要精密検査となった場合には、必ず精密検査を受ける必要があることを明確に説明しましたか	(2) 精密検査を行うこと、及び生検の概要など	(3) 精密検査結果は市区町村等へ報告すること、また他の医療機関に精密検査を依頼した場合は、検診機関の精密検査結果を共有することを説明しましたか ※個人同意がなくても、市区町村や検診機関に対して提供可能（個人情報保護法の例外事項として認められています）	(4) 精密検査の有効性（胃部エックス線検査による胃がん検診は、死亡率減少効果があること）に加えて、がん検診の欠点について説明しましたか （偽陰性、がんがなくてもがん検診の結果が「陽性」となる場合もあること（偽陽性）など）	(5) 検診受診の継続（隔年）が重要であること、また、症状がある場合は医療機関の受診が重要であることを説明しましたか	(6) 胃がんがわが国のがん死亡の上位に位置することを説明しましたか	(1) ※ 検診項目は、問診に加え、胃内視鏡検査としましたか ※ 受診者が、胃部エックス線検査または胃内視鏡検査のうち、胃内視鏡線検査を選択した場合	(2) 問診は現在の症状、既往歴、家族歴、過去の検診の受診状況等を聴取しましたか	(3) 問診記録は少なくとも5年間は保存していますか	(4) 胃内視鏡検査の機器や検査医等の条件は、日本消化器がん検診学会による胃内視鏡検診マニュアル注1を参考にし、仕様書に明記しましたか ※ 貴施設（もしくは、貴施設が仕様の条件に明記した医師・技師の条件が胃内視鏡マニュアルに準じており、かつ、貴施設が仕様の条件に○と回答してください） ※ ※ 仕様の条件に準拠して報告している書類のことです（仕様書以外でも何らかの形で委託元市区町村に報告していればよい）。	(1) 胃内視鏡画像の読影に当たっては、日本消化器がん検診学会による胃内視鏡検診マニュアルを参考に行いましたか	(2) 胃内視鏡検査運営委員会（仮称）、もしくはそれに相当する組織が設置する読影委員会により、ダブルチェックを行いましたか ※ ダブルチェックとは、内視鏡検査医以外の読影委員会のメンバーが内視鏡画像のチェックを行うこと。ただし、専門医が複数勤務する医療機関で検診を行う場合には、施設内での相互チェックをダブルチェックの代替方法としても可です。 ※ ※ 専門医の条件（資格）は下記（3）（参照ください）。	(3) 読影委員会のメンバーは、日本消化器がん検診学会認定医もしくは総合認定医、日本消化器内視鏡学会専門医のいずれかの資格を取得していますか ※ ※ 本調査では上記の資格の他に、「胃内視鏡運営委員会（仮称）」がダブルチェックを行うに足る技量があると認定した医師も○に含みます。	(4) 胃内視鏡画像は少なくとも5年間は保存していますか	(5) 胃内視鏡検査による検診結果は少なくとも5年間は保存していますか	(1) 受診者への結果の通知・説明、またはそのための市区町村への結果報告は、遅くとも検診受診後4週間は市区町村を介して受診者に結果を通知する場合は、市区町村に遅くとも4週間以内に通知していただくです。	(2) がん検診の結果及びそれに関わる情報について、市区町村や医師会等から求められた項目を全て報告しましたか ※ 地域保健・健康増進事業報告に必要な情報を指します。	(3) 精密検査方法及び、精密検査（治療）結果（内視鏡診断や生検結果、内視鏡的治療または外科手術の見と病理組織検査結果など）について、市区町村や医師会から求められた項目の積極的な把握に努めましたか ※ 本調査では、令和3年度中に依頼された項目について、把握したかどうかを回答してください。	(4) 撮影や読影向上のための検診会や委員会（自施設以外の胃がん専門家を交えた会）を設置していますか ※ 胃内視鏡では、市区町村や医師会等が設置した検診会や委員会に参加したか ※ 当該検診機関に雇用されていない胃がん検診専門家を指します。	(5) 自施設の検診結果について、要精検率、精検受診率、がん発見率、陽性反応適中度等のプロセス指標値を把握しましたか ※ ・本調査では令和元年度（平成31年度）のプロセス指標値について回答してください。 した指標値を後から把握することも可です。自治体等と連携して把握してください。また自治体等が集計した指標値を後から把握することも可です。	(6) プロセス指標値やチェックリストの遵守状況に基づいて、自施設の精度管理状況を評価し、改善に向けた検討を行っていますか。あるいは、都道府県の生活習慣病検診等管理指導協議会、市区町村、医師会等から指導・助言等があった場合は、それを参考に改善に努めましたか			
秋田県の実施率・平均率		100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	50%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	#DIV/0!	50%			
秋田県総合保健事業団	未実施																								
かづの厚生病院	未実施																								
能代厚生医療センター	未実施																								
北秋田市民病院	（個別）	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	×	2	B	
秋田厚生医療センター	（集団）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	0	A	
由利組合総合病院	未実施																								
大曲厚生医療センター	未実施																								
平鹿総合病院	（個別）	○	○	○	○	○				○	○	○	○	○	○	○	○	○			-		0	A	
雄勝中央病院	未実施																								

○=今年度はすでに実施済みである。×=今年度は実施しない。△=今年度の実施する予定だが、現時点(回答時)ではまだ実施していない。-=回答不要の項目。

	1次検診 受診者数	要精密 検査者数	要精密検査率	精密検査 受診者数	精密検査 受診率	精密検査結果 「がん」	がん発見率	陽性反応 適中度
	(A)	(B)	(B)/(A)	(C)	(C)/(B)	(D)	(D)/(A)	(D)/(B)
秋田県総合保健事業団	22,460	1,636	7.3	1,438	87.9	41	0.18	2.51
かつの厚生病院	24	0	0.0	－	－	－	－	－
能代厚生医療センター	5,731	837	14.6	651	77.8	7	0.12	0.84
北秋田市民病院	147	15	10.2	15	100.0	0	0.00	0.00
秋田厚生医療センター	384	76	19.8	72	94.7	0	0.00	0.00
由利組合総合病院	3,169	482	15.2	369	76.6	3	0.09	0.62
大曲厚生医療センター	2,787	169	6.1	150	88.8	2	0.07	1.18
平鹿総合病院	5,915	194	3.3	171	88.1	11	0.19	5.67
雄勝中央病院	－	－	－	－	－	－	－	－
合計	40,617	3,409	8.4	2,866	84.1	64	0.16	1.88

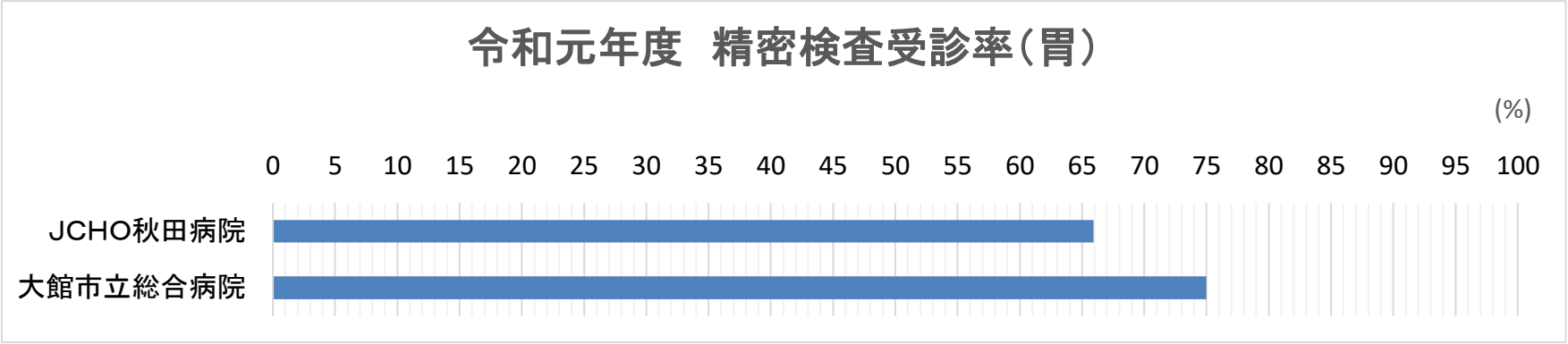


(出典:秋田県健康づくり推進課調べ)

調査項目		調査 1 検診機関調査用遵守状況																										未実施項目数	判定	(参考) 令和2年度調査結果
		1. 受診者への説明 (検診の際、あるいはそれに先立って受診者全員に対して行う説明)						2. 問診、胃部エックス線撮影の精度管理									3. 胃部エックス線読影の精度管理					4. システムとしての精度管理								
		(1) 要精密検査となった場合には、必ず精密検査を受ける必要があることを明確に説明しましたか	(2) 胃内視鏡検査の方法について説明しましたか(胃部エックス線検査の精密検査としては胃内視鏡検査を行うこと、及び胃内視鏡検査の概要など)	(3) 精密検査結果は市区町村等へ報告すること、また他の医療機関に精密検査を依頼した場合は、検診機関がその結果を共有することを説明しましたか	(4) 検診の有効性(胃部エックス線検査による胃がん検診は、死亡率減少効果があること)に加えて、がん検診で必ずと(偽陽性)など、がん検診の欠点について説明しましたか	(5) 検診受診の継続(隔年)が重要であること、また、症状がある場合は医療機関の受診が重要であることを説明しましたか	(6) 胃がんがわが国のがん死亡の上位に位置することを説明しましたか	(1) ※ 検診項目は、問診に加え、胃部エックス線検査としましたか	(2) 問診は現在の症状、既往歴、家族歴、過去の検診の受診状況等を聴取しましたか	(3) 問診記録は少なくとも5年間は保存していますか	(4) 胃部エックス線撮影の機器の種類を仕様書で明らかにし、撮影機械の基準は日本消化器がん検診学会の定める仕様基準を満たしていること(委託元市区町村との契約時に提出する書類のことです)(仕様書以外でも何らかの形で委託元市区町村に報告していればよい)	(5) ※ 7枚の場合、最低8枚とし、仕様書にも撮影枚数を明記していましたか	(6) ※ 貴施設(もしくは医師会等)が仕様書に明記した撮影方法・体位が学会方式に準じており、かつ、貴施設が仕様書内容を遵守している場合に○と回答してください	(7) 胃部エックス線撮影の濃度管理及び副作用防止体制整備の両方が実施されている場合は○と回答してください	(8) 胃部エックス線撮影の体位及び方法は日本消化器がん検診学会の方式によるものとし、仕様書に体位及び方法を明記していませんか	(9) ※ 自治体や医師会等から求められた場合、胃部エックス線撮影に携わった技師の全数と日本消化器がん検診学会認定技師技師が不在で、医師が撮影している場合、また今年度特に報告を求められなかった場合は回答不要です。	(1) 自治体や医師会等から求められた場合、読影医全数と日本消化器がん検診学会認定医数を報告しましたか	(2) 読影は二重読影とし、原則として判定医の一人は日本消化器がん検診学会認定医もしくは総合認定医でしたか	(3) 必要に応じて過去に撮影したエックス線写真と比較読影していましたか	(4) 胃部エックス線画像は少なくとも5年間は保存していますか	(5) 胃部エックス線による検診結果は少なくとも5年間は保存していますか	(1) 受診者への結果の通知・説明、またはそのための市区町村への結果報告は、遅くとも検診受診後4週間以内になさ	(2) ※ がん検診の結果及びそれに関わる情報について、市区町村や医師会等から求められた項目を全て報告しましたか	(3) 精密検査方法及び、精密検査(治療)結果(内視鏡診断や生検結果、内視鏡的治療または外科手術所見と病理組織検査結果など)について、市区町村や医師会等から求められた項目の積極的な把握に努めましたか	(4) ※ 本調査では、令和3年度中に依頼された項目について、把握したかどうかを回答してください	(5) ※ 本調査では、令和3年度中に依頼された項目について、把握したかどうかを回答してください	(6) プロセス指標値やチェックリストの遵守状況に基づいて、自施設の精度管理状況を評価し、改善に向けた検討を行った場合があります。あるいは、都道府県の生活習慣病検診等管理指導協議会、市区町村、医師会等から指導・助言等があった場合は、それを参考にして改善に努めましたか			
秋田県の実施率・平均率	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	50%	100%	100%	100%	100%	100%	50%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	50%	50%	50%				
JCHO秋田病院	(個別)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	0	A	A		
大館市立総合病院	(個別)	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	-	×	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	6	B	B	

○=今年度はすでに実施済みである。×=今年度は実施しない。△=今年度の実施する予定だが、現時点(回答時)ではまだ実施していない。-=回答不要の項目。

	1次検診 受診者数	要精密 検査者数	要精密検査 率	精密検査 受診者数	精密検査 受診率	精密検査結 果 「がん」	がん発見率	陽性反応 適中度
	(A)	(B)	(B)/(A)	(C)	(C)/(B)	(D)	(D)/(A)	(D)/(B)
JCHO秋田病院	794	223	28.1	147	65.9	0	0.00	0.00
大館市立総合病院	58	8	13.8	6	75.0	0	0.00	0.00
計	852	231	27.1	153	66.2	0	0.00	0.00



(出典：秋田県健康づくり推進課調べ)

令和3年度秋田県の精度管理評価(案)

【大腸がん】

1 市町村

①市町村チェックリストの遵守状況【資料3-3別紙1】

秋田県の場合、A/B/C/D/E/F/Zの7段階評価をしたところ、評価分布は次のとおりである。

検診種別	実施 市町村数	評価分布(市町村数)						
		A	B	C	D	E	F	Z
集団検診	25(25)	8(5)	15(18)	2(2)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
個別検診	7(7)	0(0)	3(2)	2(2)	2(2)	0(1)	0(0)	0(0)

未実施項目(×)の数で評価。Aが×の数0、B1~7、C8~14、D15~21、E22~28、F29以上、Z無回答。

()内は令和2年度最終実績

事務局案

令和3年度の秋田県
が指導する対象は、
【 C 】以下とする。

②精検受診率の評価について【資料3-3別紙1】

国立がん研究センターが示す評価基準「精検受診率が70%未満である市町村」に対し、その原因と改善方法を報告するよう指導する。

2 検診機関

①検診機関チェックリストの遵守状況【資料3-3別紙2】

秋田県の場合、A/B/C/D/Zの5段階評価をしたところ、国立がん研究センターが示す改善指導の評価基準「B」以下のみである。

検診種別	検診機関 数	評価分布(検診機関数)					
		A	B'	B	C	D	Z
集団検診	2(4)	1(1)	1(2)	0(0)	0(1)	0(0)	0(0)
個別検診	2(3)	0(1)	1(1)	1(0)	0(1)	0(0)	0(0)

未実施項目(×)の数で評価。Aが×の数0、B1~5、C6~10、D11以上、Z無回答。

※調査1問4「システムとしての精度管理」(1)についてのみのみ×となる検診機関については、指導対象とはしない。

()内は令和2年度最終実績

事務局案

令和3年度の秋田県
が指導する対象は、
【 B 】以下とする。

②精検受診率の評価について【資料3-3別紙2】

国立がん研究センターが示す評価基準「精検受診率が70%未満である検診機関」に対し、その原因を報告するよう指導するとともに、委託元市町村との連携した改善を依頼する。

調査項目	調査1 検診実施体制整備に関する調査（令和2年度実施体制）																												未実施項目数（調査1）
	問1. 検診対象者の情報管理				問2. 受診者の情報管理		問3. 受診者への説明、及び要精検者への説明			問4. 精密検査結果の把握、精密検査未受診者の特定と受診勧奨						問5. 地域保健・健康増進事業報告					問6. 検診機関（医療機関）の質の担保								
	問1-1	問1-2	問1-2-1	問1-3	問2-1	問2-2	問3-1	問3-2	問3-2-1	問4-1	問4-2	問4-3	問4-4	問4-5	問4-6	問5-1	問5-2	問5-3	問5-4	問5-5	問6-1	問6-1-1	問6-1-2	問6-2	問6-2-1	問6-2-2	問6-2-3		
	対象者全員の氏名を記載した名簿を、住民台帳などに基づいて作成しましたか	対象者全員に、個別に受診勧奨を行いましたか	受診勧奨を行った住民のうち未受診者全員に対し、再度の受診勧奨を個人毎（手紙・電話・訪問等）に行いましたか（※実施率に含まない項目）	対象者数（推計でも可）を把握しましたか	個人別の受診（記録）台帳またはデータベースを作成しましたか	過去5年間の受診歴を記録していますか	受診勧奨時に、「検診機関用チェックリスト」1.受診者への説明」が全項目記載された資料を、全員に個別配布しましたか	要精検者全員に対し、受診可能な精密検査機関名（医療機関名）の一覧を提示しましたか	「問3-2」の一覧に掲載したすべての精密検査機関には、あらかじめ精密検査結果の報告を依頼しましたか	精密検査方法及び、精密検査（治療）結果を把握しましたか	精密検査方法及び、精密検査（治療）結果が不明の者については、本人もしくは精密検査機関への照会等により、結果を確認しましたか	個人毎の精密検査方法及び、精密検査機関が共有しましたか	過去5年間の精密検査方法及び、精密検査（治療）結果を記録していますか	精密検査未受診と精密検査結果未把握を定義に従って区別し、精密検査未受診者を特定しましたか	精密検査未受診者に精密検査の受診勧奨を行いましたか	がん検診結果や精密検査結果の最終報告（令和2年度地域保健・健康増進事業報告）を行いましたか	がん検診の結果について、地域保健・健康増進事業報告の全項目を計上できるように、委託先（検診機関（医療機関）、医師会など）に報告を求めましたか	がん検診の結果について、委託先からの報告内容が地域保健・健康増進事業報告を網羅できていない場合、改善を求めましたか	精密検査結果について、委託先（検診機関（医療機関）、精密検査機関、医師会など）に報告を求めましたか	精密検査結果について、委託先からの報告内容が地域保健・健康増進事業報告を網羅できていない場合、改善を求めましたか	精密検査結果について、委託先からの報告内容が地域保健・健康増進事業報告を網羅できていない場合、改善を求めましたか	委託先検診機関（医療機関）を、仕様書の内容に基づいて選定しましたか	仕様書（もしくは実施要綱）の内容は、「仕様書に明記すべき必要最低限の精度管理項目」を満たしていましたか	検診終了後に、委託先検診機関（医療機関）で仕様書（もしくは実施要綱）の内容が遵守されたことを確認しましたか	検診機関（医療機関）に精度管理評価を個別にフィードバックしましたか	「検診機関用チェックリスト」の遵守状況をフィードバックしましたか	検診機関（医療機関）毎のプロセス指標値を集計してフィードバックしましたか	上記の結果をふまえ、課題のある検診機関（医療機関）に改善策をフィードバックしましたか	
秋田県の実施率	100%	71%	16%	100%	97%	97%	90%	90%	81%	97%	97%	81%	77%	94%	100%	100%	100%	100%	97%	97%	90%	90%	71%	55%	39%	39%	39%		
秋田市（集団）	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	△	×	△	△	3
能代市（集団）	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	×	×	×	5
横手市（集団）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	0
大館市（集団）	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	△	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	×	×	×	×	6
男鹿市（集団）	○	○	×	○	○	○	×	○	○	△	△	△	○	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	5
湯沢市（集団）	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	△	△	△	△	△	0
鹿角市（集団）	○	×	×	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	×	×	×	×	×	6
由利本荘市（集団）	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	△	△	△	△	△	2
潟上市（集団）	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	△	△	○	○	○	○	○	○	○	△	△	△	△	△	△	0
大仙市（集団）	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	△	×	×	×	×	4
北秋田市（集団）	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	2
にかほ市（集団）	○	○	○	○	△	○	○	○	×	○	○	×	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	△	△	△	△	△	△	2
仙北市（集団）	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	△	△	△	△	0
小坂町（集団）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	△	△	△	△	△	0
上小阿仁村（集団）	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	△	△	△	△	△	△	0
藤里町（集団）	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	5
三種町（集団）	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	×	×	×	×	×	4
八峰町（集団）	○	○	×	○	○	○	○	○	×	○	△	△	○	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	5
五城目町（集団）	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	△	△	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	5
八郎潟町（集団）	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	△	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	5
井川町（集団）	○	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	8
大潟村（集団）	○	○	△	○	△	○	○	△	△	△	△	○	△	△	△	○	△	△	○	○	○	○	△	△	△	△	△	△	0
美郷町（集団）	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	4
羽後町（集団）	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	4
東成瀬村（集団）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	△	△	△	△	△	△	0
秋田市（個別）	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	7
能代市（個別）	○	×	×	○	×	×	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	15
大館市（個別）	○	×	×	○	○	○	×	×	×	△	△	×	×	△	△	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	15
鹿角市（個別）	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
上小阿仁村（個別）	○	○	×	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	△	△	△	△	△	△	2
藤里町（個別）	○	○	×	○	○	○	△	△	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	7
八峰町（個別）	○	○	×	○	○	○	○	×	×	△	△	△	×	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	7

○＝今年度はすでに実施済みである。×＝今年度は実施しない。△＝今年度に実施する予定だが、現時点（回答時）ではまだ実施していない。－＝令和2年度は検診を実施していない。

調査項目	調査2 精度管理指標把握に関する調査（令和元年度プロセス指標の集計）																										未実施項目数（調査2）	未実施項目数合計	判定	（参考）令和2年度調査結果
	問7. 受診率の集計				問9. 要精検率の集計				問10. 精検受診率・未受診率の集計				問11. がん発見率の集計				問12. 陽性反応適中度の集計				問13. 早期がん割合の集計				問14. 粘膜内がん、非浸					
	問7-1	問7-1-1	問7-1-2	問7-1-3	問9-1	問9-1-1	問9-1-2	問9-1-3	問10-1	問10-1-1	問10-1-2	問10-1-3	問10-2	問11-1	問11-1-1	問11-1-2	問11-1-3	問12-1	問12-1-1	問12-1-2	問12-1-3	問13-1	問13-1-1	問13-1-2	問13-1-3	問14-1				
	受診率を集計しましたか	受診率を性別・年齢5歳階級別に集計しましたか	受診率を検診機関別に集計しましたか	受診率を検診受診歴別に集計しましたか	要精検率を集計しましたか	要精検率を性別・年齢5歳階級別に集計しましたか	要精検率を検診機関別に集計しましたか	要精検率を検診受診歴別に集計しましたか	精検受診率を集計しましたか	精検受診率を性別・年齢5歳階級別に集計しましたか	精検受診率を検診機関別に集計しましたか	精検受診率を検診受診歴別に集計しましたか	精検未受診率を集計しましたか	がん発見率を集計しましたか	がん発見率を性別・年齢5歳階級別に集計しましたか	がん発見率を検診機関別に集計しましたか	がん発見率を検診受診歴別に集計しましたか	陽性反応適中度を集計しましたか	陽性反応適中度を性別・年齢5歳階級別に集計しましたか	陽性反応適中度を検診機関別に集計しましたか	陽性反応適中度を検診受診歴別に集計しましたか	早期がん割合を集計しましたか	早期がん割合を性別・年齢5歳階級別に集計しましたか	早期がん割合を検診機関別に集計しましたか	早期がん割合を検診受診歴別に集計しましたか	粘膜内がんを集計しましたか				
秋田県の実施率	100%	100%	97%	100%	100%	100%	91%	100%	100%	100%	91%	100%	100%	100%	100%	84%	100%	100%	100%	66%	100%	100%	100%	72%	100%	100%				
秋 田 市（集団）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	0	3	B	A
能 代 市（集団）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	0	5	B	B
横 手 市（集団）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	0	0	A	B
大 館 市（集団）	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	△	○	○	○	○	△	○	△	×	△	○	○	○	○	○	1	7	B	B
男 鹿 市（集団）	○	△	○	△	○	△	△	△	○	△	○	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	0	5	B	B
湯 沢 市（集団）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	0	0	A	B
鹿 角 市（集団）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	0	6	B	B
由利本荘市（集団）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	0	2	B	B
潟 上 市（集団）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	0	0	A	A
大 仙 市（集団）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	△	○	×	△	○	○	○	○	○	1	5	B	B
北 秋 田 市（集団）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	△	×	△	△	△	×	△	△	2	4	B	B
にかほ市（集団）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	1	3	B	B
仙 北 市（集団）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	0	0	A	A
小 坂 町（集団）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	0	0	A	A
上小阿仁村（集団）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	0	0	A	B
藤 里 町（集団）	○	△	○	○	○	△	×	△	△	△	×	△	△	△	△	×	△	△	△	×	△	△	△	×	△	△	5	10	C	C
三 種 町（集団）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	×	△	○	○	○	○	○	1	5	B	B
八 峰 町（集団）	○	○	○	△	○	○	○	△	○	○	○	△	○	○	○	○	△	△	△	×	△	△	△	×	△	△	2	7	B	B
五 城 目 町（集団）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	0	5	B	B
八 郎 潟 町（集団）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	△	△	△	△	△	○	△	△	△	△	△	△	0	5	B	B
井 川 町（集団）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	△	×	△	△	△	×	△	△	△	×	△	△	3	11	C	C
大 潟 村（集団）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	0	0	A	A
美 郷 町（集団）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	0	4	B	B
羽 後 町（集団）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	0	4	B	B
東 成 瀬 村（集団）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	0	0	A	B
秋 田 市（個別）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	0	7	B	C
能 代 市（個別）	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	△	△	○	○	○	△	○	○	○	△	○	○	○	△	○	0	15	D	E
大 館 市（個別）	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	△	○	○	○	○	△	○	△	×	△	△	△	×	△	△	2	17	D	D
鹿 角 市（個別）	○	○	×	○	○	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	×	○	△	△	×	△	○	○	×	○	○	6	6	B	B
上小阿仁村（個別）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	0	2	B	B
藤 里 町（個別）	○	△	○	○	○	△	×	△	△	△	×	△	△	△	△	×	△	△	△	×	△	△	△	×	△	△	5	12	C	D
八 峰 町（個別）	○	△	○	△	○	△	○	△	○	△	○	△	△	○	△	×	△	△	△	×	△	△	△	×	△	△	3	10	C	C

(再掲) 令和元年度(速報値) プロセス指標 市町村順位表 【大腸】

 許容範囲

 要改善

(単位: %)

要精検率			精検受診率			精検未把握率			精検未受診率			がん発見率			陽性反応適中度		
順位	目標値: - 許容値:7.0%以下		順位	目標値:90%以上 許容値:70%以上		順位	目標値:5%以下 許容値:10%以下		順位	目標値:5%以下 許容値:20%以下		順位	目標値: - 許容値:0.13%以上		順位	目標値: - 許容値:1.9%以上	
1	大潟村	2.7%	1	上小阿仁村	93.3%	1	能代市	0.0%	1	湯沢市	0.0%	1	大館市	0.27%	1	羽後町	5.26%
2	大仙市	4.0%	2	潟上市	91.4%	1	大館市	0.0%	1	五城目町	0.0%	2	潟上市	0.25%	2	潟上市	5.17%
3	三種町	4.1%	3	羽後町	89.5%	1	男鹿市	0.0%	3	秋田市	2.6%	3	八郎潟町	0.25%	3	八郎潟町	5.00%
4	小坂町	4.1%	4	鹿角市	83.8%	1	潟上市	0.0%	4	由利本荘市	4.2%	4	男鹿市	0.23%	4	大館市	4.70%
5	仙北市	4.2%	5	男鹿市	83.6%	1	大仙市	0.0%	5	上小阿仁村	6.7%	5	秋田市	0.23%	5	秋田市	4.46%
6	羽後町	4.3%	6	大館市	82.6%	1	にかほ市	0.0%	6	潟上市	8.6%	6	羽後町	0.22%	6	湯沢市	4.23%
7	由利本荘市	4.4%	7	仙北市	82.4%	1	仙北市	0.0%	7	羽後町	10.5%	7	湯沢市	0.20%	7	横手市	3.83%
8	横手市	4.5%	8	小坂町	81.8%	1	小坂町	0.0%	8	鹿角市	11.3%	8	横手市	0.17%	8	大仙市	3.83%
9	湯沢市	4.6%	9	秋田市	80.3%	1	上小阿仁村	0.0%	9	男鹿市	16.4%	9	五城目町	0.16%	9	男鹿市	3.64%
10	井川町	4.6%	10	大潟村	76.9%	1	藤里町	0.0%	10	大館市	17.4%	10	大仙市	0.15%	10	由利本荘市	3.47%
11	北秋田市	4.8%	11	大仙市	74.5%	1	三種町	0.0%	11	仙北市	17.6%	11	由利本荘市	0.15%	11	五城目町	3.23%
12	潟上市	4.9%	12	横手市	73.2%	1	八郎潟町	0.0%	12	小坂町	18.2%	12	鹿角市	0.13%	12	鹿角市	2.50%
13	八郎潟町	5.0%	13	美郷町	73.1%	1	井川町	0.0%	13	大潟村	23.1%	13	北秋田市	0.09%	13	北秋田市	1.79%
14	八峰町	5.0%	14	湯沢市	71.8%	1	大潟村	0.0%	14	大仙市	25.5%	14	能代市	0.07%	14	仙北市	1.35%
15	五城目町	5.0%	15	三種町	71.4%	1	美郷町	0.0%	15	横手市	26.2%	15	仙北市	0.06%	15	美郷町	0.93%
16	東成瀬村	5.1%	16	藤里町	70.0%	1	羽後町	0.0%	16	美郷町	26.9%	16	美郷町	0.05%	16	能代市	0.79%
17	秋田市	5.1%	17	北秋田市	67.9%	1	東成瀬村	0.0%	17	三種町	28.6%	17	にかほ市	0.00%	17	にかほ市	0.00%
18	鹿角市	5.3%	18	能代市	67.5%	18	横手市	0.6%	18	藤里町	30.0%	17	小坂町	0.00%	17	小坂町	0.00%
19	美郷町	5.7%	19	井川町	66.7%	19	北秋田市	1.8%	19	北秋田市	30.4%	17	上小阿仁村	0.00%	17	上小阿仁村	0.00%
20	大館市	5.8%	20	五城目町	64.5%	20	八峰町	4.0%	20	能代市	32.5%	17	藤里町	0.00%	17	藤里町	0.00%
21	にかほ市	6.0%	21	にかほ市	61.4%	21	鹿角市	5.0%	21	井川町	33.3%	17	三種町	0.00%	17	三種町	0.00%
22	上小阿仁村	6.4%	22	八郎潟町	60.0%	22	秋田市	17.1%	22	にかほ市	38.6%	17	八峰町	0.00%	17	八峰町	0.00%
23	男鹿市	6.5%	23	由利本荘市	56.9%	23	湯沢市	28.2%	23	八峰町	40.0%	17	井川町	0.00%	17	井川町	0.00%
24	藤里町	6.9%	24	八峰町	56.0%	24	五城目町	35.5%	23	八郎潟町	40.0%	17	大潟村	0.00%	17	大潟村	0.00%
25	能代市	9.1%	25	東成瀬村	50.0%	25	由利本荘市	38.9%	25	東成瀬村	50.0%	17	東成瀬村	0.00%	17	東成瀬村	0.00%
	秋田県計	5.0%		秋田県計	74.1%		秋田県計	7.6%		秋田県計	18.3%		秋田県計	0.15%		秋田県計	3.06%

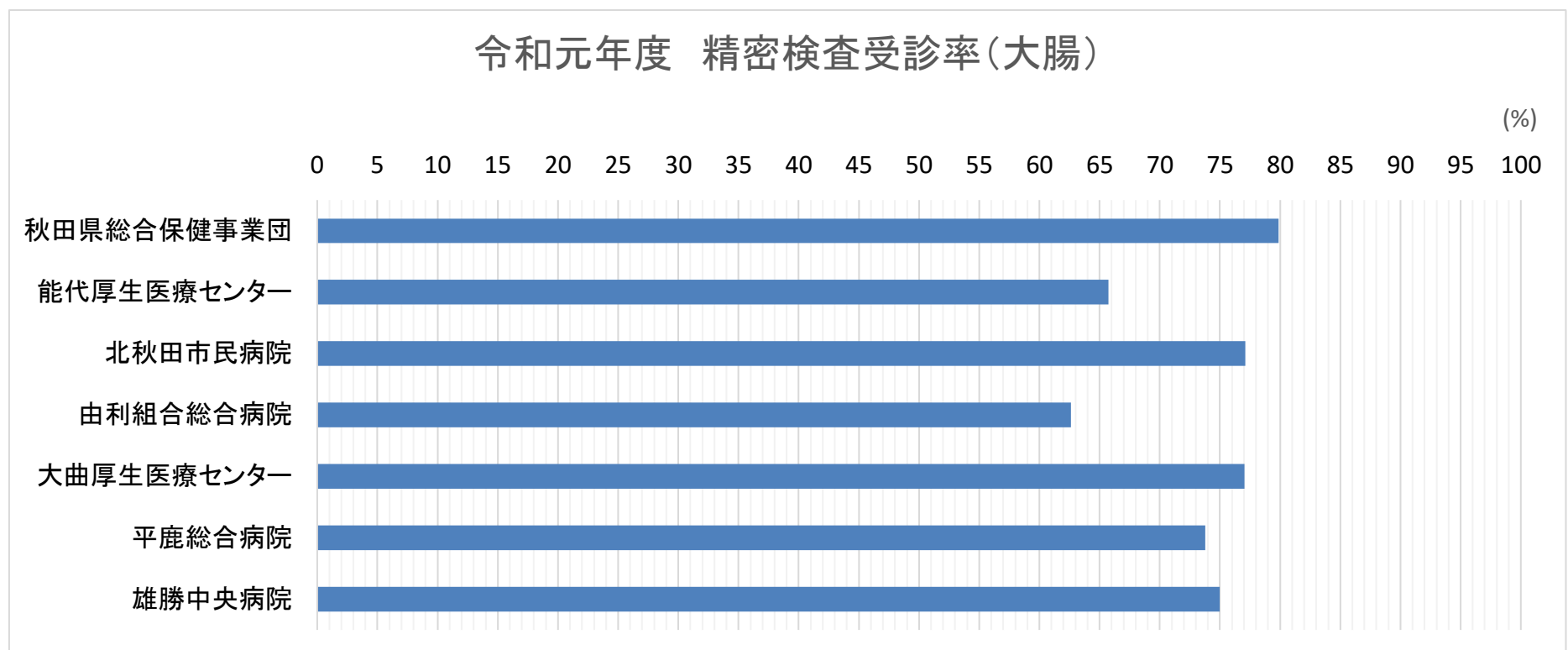
(出典:健康づくり推進課調べR3.11時点)

※算定対象年齢:40~69歳

		調査 1 検診機関調査用遵守状況																				未実施項目数	判定	（参考）令和2年度調査結果				
調査項目		1. 受診者への説明 （検診の際、あるいはそれに先立って受診者全員に対して行う説明）						2. 検査の精度管理			3. 検体の取り扱い							4. システムとしての精度管理										
		(1) 便潜血検査陽性で要精密検査の再検査は不適切であること）を説明しましたか	(2) 腸内全大腸検査の方法について説明したこと、また全大腸内視鏡検査が、精密検査の第一選択	(3) 可能※頼精密検査結果は、市区町村等へ報告すること、また他の医療機関に精密検査を依頼（個人情報保護法の例外事項として認められています）	(4) 性性検診の有効性が、便潜血検査による結果を見つけないこと（偽陰性、検診の欠点について説明しましたか	(5) の検診受診が継続（毎年）が重要であることを説明しましたか、また、症状がある場合は医療機関	(6) 大腸がんがわが国のがん死亡の上位に位置することを説明しましたか	(1) 検査は、免疫便潜血検査2日法を行いましたか	(2) 場は、以外様オファ値（定性法）の場合、測定方法（用手法もしくは自動分析装置法）、	(3) 定※頼精密検査キットの使用期限を守ると共に、日々、機器及び測定	(1) 受診者についてチラシやリーフレット（採便キットの説明書など）を用いて	(2) す） 採便後即日（2日目）回収を原則としましたか（離島や遠隔地は例外としま	(3) 採便後は検体を冷蔵庫あるいは冷所に保存するよう受診者に指導しましたか	(4) へ受診者から検体を回収してから施設で検査を行うまでの間あるいは検査施設	(5) 検査施設では検体を受領後冷蔵保存しましたか	(6) 検体回収後原則として24時間以内に測定しましたか（検査機器の不調、検査	(7) 検診結果は少なくとも5年間は保存していますか	(1) ※市区町村2週間以内の通知・説明、またはそのための市区町村への結果報告は、検	(2) ※地域保健・健康増進事業報告に必要な情報を指します。	(3) を※地から求められ、健康項目について、把握したかどうか	(4) い・貴・中・度等の検査結果について、要精密検査率、精検査受診率、がん発見率、陽性反応適				(5) 場習情を評価し、改善に向けた検討を行いますか。あるいは、施設の精度管理状況を、それを管理指導に協力して改善に努めたか、医師会等から指導・助言等があつた生活状			
秋田県の実施率・平均率		100%	100%	100%	100%	100%	100%	75%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	25%	100%	100%	100%	100%							
秋田県総合保健事業団	（集団）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	1	B'	B'				
かづの厚生病院	未実施																											
能代厚生医療センター	（集団）																						C					
	（個別）	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	2	B	C				
北秋田市民病院	未実施																											
秋田厚生医療センター	未実施																											
由利組合総合病院	（個別）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	1	B'	B'				
大曲厚生医療センター	（個別）																						A					
平鹿総合病院	（集団）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	0	A	A				
雄勝中央病院	（集団）																						B'					

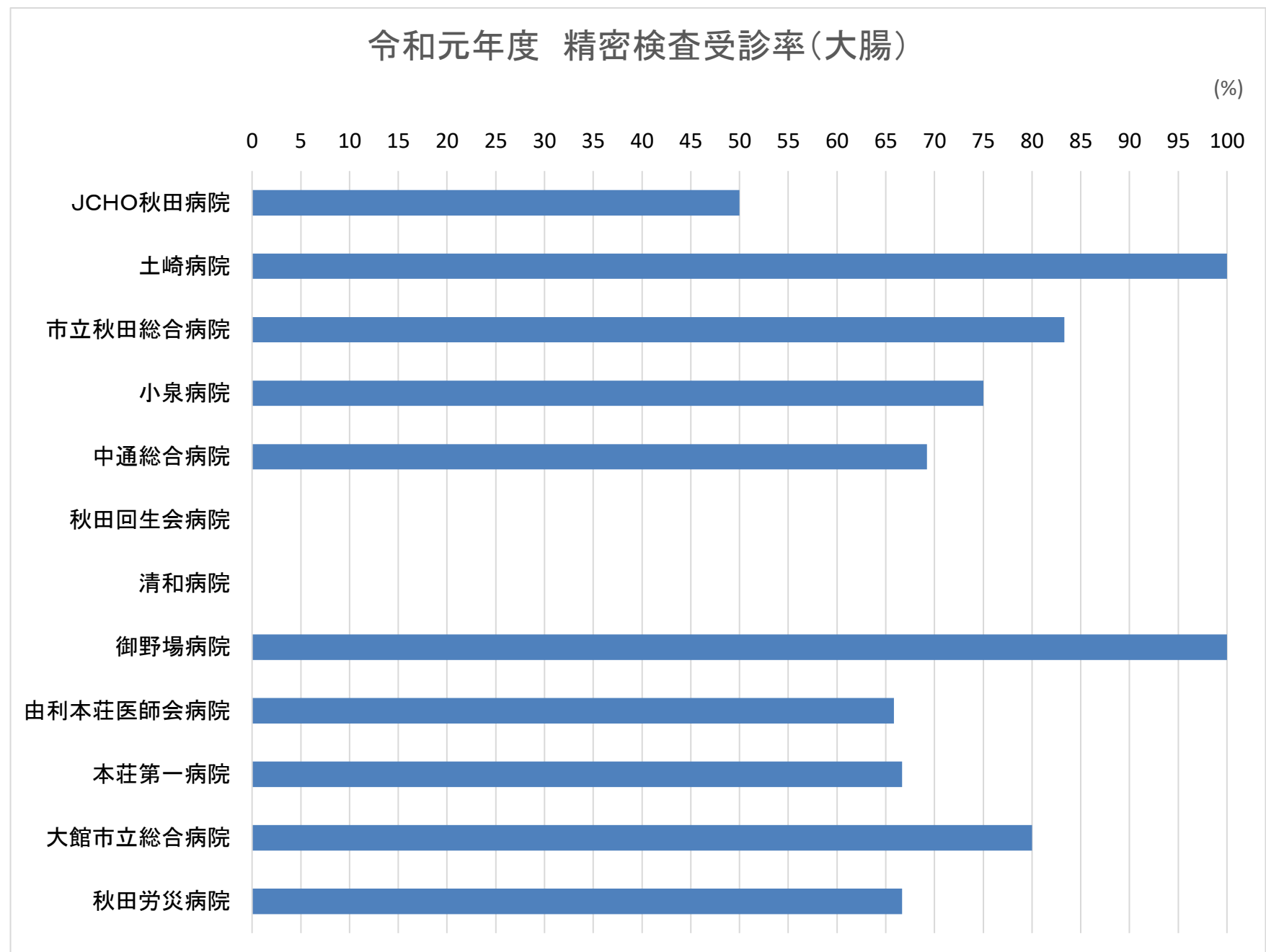
○＝今年度はすでに実施済みである。×＝今年度は実施しない。△＝今年度実施する予定だが、現時点（回答時）ではまだ実施していない。－＝回答不要の項目。

	1次検診 受診者数	要精密 検査者数	要精密検査 率	精密検査 受診者数	精密検査 受診率	精密検査結 果 「がん」	がん発見率	陽性反応 適中度
	(A)	(B)	(B)/(A)	(C)	(C)/(B)	(D)	(D)/(A)	(D)/(B)
秋田県総合保健事業団	63,007	3,955	6.3	3,159	79.9	141	0.22	3.57
かづの厚生病院	－	－	－	－	－	－	－	－
能代厚生医療センター	8,143	464	5.7	305	65.7	13	0.16	2.80
北秋田市民病院	1,133	83	7.3	64	77.1	3	0.26	3.61
秋田厚生医療センター	－	－	－	－	－	－	－	－
由利組合総合病院	2,161	107	5.0	67	62.6	8	0.37	7.48
大曲厚生医療センター	1,017	61	6.0	47	77.0	1	0.10	1.64
平鹿総合病院	4,646	248	5.3	183	73.8	8	0.17	3.23
雄勝中央病院	6,072	384	6.3	288	75.0	10	0.16	2.60
合計	86,179	5,302	6.2	4,113	77.6	184	0.21	3.47



(出典:秋田県健康づくり推進課調べ)

	1次検診 受診者数	要精密 検査者数	要精密検査 率	精密検査 受診者数	精密検査 受診率	精密検査結 果 「がん」	がん発見率	陽性反応 適中度
	(A)	(B)	(B)/(A)	(C)	(C)/(B)	(D)	(D)/(A)	(D)/(B)
JCHO秋田病院	1,324	74	5.6	37	50.0	0	0.00	0.00
今村病院	12	0	0.0	－	－	－	－	－
五十嵐記念病院	12	0	0.0	－	－	－	－	－
土崎病院	54	6	11.1	6	100.0	2	3.70	33.33
市立秋田総合病院	189	12	6.3	10	83.3	0	0.00	0.00
小泉病院	65	4	6.2	3	75.0	0	0.00	0.00
飯川病院	0	－	－	－	－	－	－	－
中通総合病院	202	13	6.4	9	69.2	0	0.00	0.00
秋田回生会病院	7	1	14.3	0	0.0	0	0.00	0.00
細谷病院	2	0	0.0	－	－	－	－	－
清和病院	11	1	9.1	0	0.0	0	0.00	0.00
御野場病院	129	5	3.9	5	100.0	0	0.00	0.00
島田病院	0	－	－	－	－	－	－	－
能代病院	1	0	0.0	－	－	－	－	－
能代山本医師会病院	0	－	－	－	－	－	－	－
由利本荘医師会病院	3,570	246	6.9	162	65.9	7	0.20	2.85
本荘第一病院	295	15	5.1	10	66.7	0	0.00	0.00
大館市立総合病院	59	5	8.5	4	80.0	0	0.00	0.00
秋田労災病院	20	6	30.0	4	66.7	1	5.00	16.67
森岳温泉病院	0	－	－	－	－	－	－	－
計	5,952	388	6.5	250	64.4	10	0.17	2.58



(出典: 秋田県健康づくり推進課調べ)